


令和7年度 前期
弘前大学グリーンカレッジ
開放科目一覧

A decorative graphic consisting of several parallel white lines that originate from the bottom left and extend diagonally towards the top right, crossing behind the text.

開放科目について

- ◎ 開放科目一覧には、授業の概要が記載されていますが、より詳しい内容は、4月1日以降に公開予定のシラバス上に記載されます。それまでは前年度（令和6年度）のシラバスを参考にしてください。（内容は変更になることがあります。）

グリーンカレッジホームページに令和6年度シラバスのリンクをはっていますので、下記 URL からお入りください。

https://gkm.hirosaki-u.ac.jp/syllabus/syllabus_2024/syllabus_2024_13/13_.html

本学の授業時間は下記のとおりです。

時 限	1・2	3・4	5・6	7・8	9・10
時 間	8:40 ～ 10:10	10:20 ～ 11:50	12:40 ～ 14:10	14:20 ～ 15:50	16:00 ～ 17:30

- ◎ 受講希望者数が定員を超えた科目は受講することができず、第2希望の科目を受講していただく場合がありますので、ご了承ください。
- ◎ 多言語科目は、レベルⅠ、Ⅱに分けられます。
レベルⅠ：基礎力を養います。週2回授業があります。週1回のみ受講は認められません。
レベルⅡ：Ⅰで学んだことを基盤に発展的な内容を学びます。
- ◎ 受講講義室は、4月に改めてご案内します。
なお、講義室は授業開始後、受講者数調整等の関係で変更になることがあります。教員の指示や、変更のお知らせ（CAMPUSSQUARE等）にご注意ください。
- ◎ 履修証明プログラム関係科目は、別添の「履修証明プログラムについて」を参照してください。
履修証明プログラム以外の科目も受講することができます。

令和7年度前期 グリーンカレッジ開放科目一覧

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100006	月曜日	1・2時限	自然・科学	農学の世界－食と生活の酵素科学－	濱田 茂樹	生命科学・生物工学の中心的な位置を占める酵素について、専門分野を学ぶ前段として高校の内容も復習しながら学んでいきます。また、身の回りの食品や製品が酵素によってどのように作られているかを解説します。特に、糖質に関する酵素を中心にお話します。	
1251100007	月曜日	1・2時限	自然・科学	化学の世界－化学入門A－	長南 幸安	○高校で習う主な項目、原子の構造、元素の周期律、化学結合、物質の性質、化学反応などについて学びます。	
1251100008	月曜日	1・2時限	人間・生命	運動と健康A－運動とリハビリテーション B子どもから老人まで－	高橋 純平	○子ども、成人、高齢者における身体的特徴と健康維持のための運動の意義について理解を深める。 ○各年齢層におけるスポーツ傷害および不活動等の弊害と予防的リハビリテーションについての理解を深める ○上記の学習を通して、健康の維持増進、運動指導、将来の子育てに必要な基礎知識を身につける。	
1251100009	月曜日	1・2時限	人間・生命	運動と健康A－運動とリハビリテーションC－	平川 裕一	この授業では、障害とリハビリテーション、健康長寿と生活習慣病、運動が身体や心に及ぼす影響、健康づくりと介護予防等について学びます。	
1251100037	月曜日	3・4時限	社会・文化	政治経済・社会－経営学入門Ⅰ①－	大倉 邦夫	○われわれが生活する上での商品やサービスを生産・供給している企業の経営活動について学ぶ ○企業の経営活動がわれわれの生活にどのようにして支えているのか理解を深める	
1251100052	月曜日	5・6時限	社会・文化	政治経済・社会－入門マクロ経済学－	山本 康裕	○経済学とは何か、マクロ経済学とは何かを講義します。 ○一国全体の経済活動の水準(国民所得)がいかん決定するかを学びます。 ○政府が行う財政政策と中央銀行が行う金融政策が国民所得をどのように変動させるかを学びます。	
1251200002	月曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の社会・文化－地方創生入門①－	小寺 将太*	○日本全体から青森県内における地方創生に関する現状や課題、取り組みについて体系的に理解を深めます。 ○地域課題の解決手法をワークショップ形式で習得することを目指します。 ○地域創生人材の育成を目指すことが本講義の目的です。	
1251100054	月曜日	7・8時限	社会・文化	くらし・文化－スペイン、ラテンアメリカの言語と文化－	富田 晃	○スペイン語を学習しラテンアメリカの文化にふれる。スペイン語初級者のための授業です。 ○スペイン語文学ならびにその学問の近接領域についての学識を得るとともに、歴史・社会との関連を学びその意義を理解します。	
1251100055	月曜日	7・8時限	社会・文化	芸術－囲碁入門－	島田 透	○碁の打ち方について、基礎から学ぶ。 ○囲碁の基本ルール等の習得および実戦 ※講師として、古川元(青森県最強位)古川こんゆ(日本棋院プロ棋士)をお招きし、望みうる最高レベルでの指導をおこないます。人生を豊かにするすべとして囲碁をおぼえてください。	
1251100056	月曜日	7・8時限	自然・科学	農学の世界－微生物を活かしたものづくり－	園木 和典	○微生物学発展の背景を解説します。 ○伝統的に利用されてきた微生物機能から、現代の有用物質生産そして持続可能な社会形成に関わる微生物機能を解説します。	
1251100067	月曜日	9・10時限	自然・科学	化学の世界－化学がつくる未来－	鷺坂 将伸	最新の機能性化学物質や化学技術について、どのように我々の生活に役立っているか高校までに学習した理科の内容をもとに解説を行う。そして、将来の豊かな暮らしをつくるため、またSDGsに向けてどのような化学分野の発展が必要とされているか、どのようなアプローチで研究されているかを学習する。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	担当教員	授業の概要	備考
1251100068	火曜日	1・2時限	社会・文化	くらし・文化－わら細工と手織物－	富田 晃	<ul style="list-style-type: none"> ・わら細工による創作 ・後帯機による手織物の創作 	
1251100069	火曜日	1・2時限	人間・生命	メンタルヘルス－心と体の健康を考える－	高橋 恵子	<ul style="list-style-type: none"> ○メンタルヘルスについて、心と体の両面から理解を深めます ○疾病の予防的見地から生活習慣等に関する意識を高めます ○健康の維持や増進に向けた基礎的な知識や技能を学びます 	
1251200007	火曜日	3・4時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－SDGsのつかい方①－	永長 一茂	<p>○近年、SDGsという単語とカラフルなイメージへの認知度は飛躍的に高まりましたが、その内容はあまり理解されていません。「地球を守ろう」「すばらしい目標」「キレイごと」「胡散臭い」といった、良くも悪くも漠然としたイメージのみを持つ方、あるいは「貧困対策」「CO2削減」などのごく一部の領域のみ理解に留まる方が多いように感じられます。</p> <p>○SDGs(Sustainable Development Goals)とは「『だれ一人取り残さない』持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標」のことで、2030年までに達成すべき17のゴール、ゴールを達成するために行うべき169の具体的な目標、目標が達成されたかを判断するための231の指標とその定義の3層構造で構成されています。上層から下層の順に辿れば何をどうしたらSDGsが達成されるかが具体的に、逆に辿れば自分の活動がどのゴールに貢献するかがわかる作りになっています。1回目の授業ではSDGsの構造を、SDGsが誕生したいきざつと共に学びます。</p> <p>○SDGsの指標や定義を正しく理解し納得するには、科学的な素養と各専門分野への理解が求められます。しかしながら、「この目標は意味があるの?」「ほかの目標と矛盾している?」などと疑問を持った際、専門家と“称する”人の極端な／刺激的な／魅力的な／わかりやすいコメントを優先的に信じる方や、科学を万能視し、目にした“科学っぽい”情報をすべてうのみにする方も少なからず存在します。本授業では専門知識を学ぶ土台となる、科学的なものを見方を学びます。前半の授業ではSDGsからは少し離れ、科学の限界、科学のクセや特徴を、実例を交えつつ、分野をまたがり、できるだけ広く紹介します。授業を通して社会を見通す力を養い、SDGsの理解へのハードルを下げるきっかけとなれば幸いです。</p> <p>○人々の理解の高さとは無関係に、SDGsを前提とした社会がすでに動いています。それは(ゴールに到達せずとも)SDGsにかかわる取り組むことそのものが利益を生む社会です。SDGsを無視すると損をする社会とも言えます。主な構成メンバーはSDGsに貢献したい一般市民、それに寄り添った活動を行う企業、それを仲介する金融業、活動を促す行政ですが、SDGsにあまり関心がない人や批判的な人も否応なしにSDGsの影響を受けることになります。後半の授業では、そのような状況下においてSDGsとどう向き合うか、どう使いこなすかを、実践を交えながらみんなで考えましょう。</p>	
1251100104	火曜日	5・6時限	社会・文化	歴史・地理－西洋美術史入門－	出 佳奈子	古代から現代にかけての西洋美術史の展開について、作品・制作者・受容者の関連性を考慮しながら講義する。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100105	火曜日	5・6時限	社会・文化	言語学の世界－医療におけるノンテクニカルスキル入門－	野坂 大喜	一般的にスキルにはテクニカルスキルとノンテクニカルスキルとがあります。専門技術であるテクニカルスキルに対して、ノンテクニカルスキルは専門分野を問わず論理的に考え、相手にわかりやすく伝達するための技術です。医療分野だけでなく航空業界など多くの業界で広く取り入れられており、ロジカルシンキングや言語技術とも言われています。本授業では演習方式でノンテクニカルスキルについて学習し、医療での活用についても解説します。言語技術の基本的知識の習得を通じて、論理的思考回路を身につけるとともに大学生・社会人に要求されるコミュニケーション能力を獲得することが、本授業の目標です。	
1251100107	火曜日	5・6時限	自然・科学	物理学の世界－物理学入門－	黒川 敦	○高校で「物理」を履修してこなかった大学1年生向けの「物理学入門」を学びます。 ○力学や電磁気学などが、図や写真、実物を用いて、わかりやすく説明されます。 ○物理全体、特に身近な物理現象が理解できるようになります。	
1251100108	火・木曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 I ①【H・P・S・A】	相馬 伸子*	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、共通教科書、共通内容によって授業を運営します。	
1251100109	火・木曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 I ②【M (学籍番号奇数)】	山本 由起*		
1251100110	火・木曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 I ③【M (学籍番号偶数)】	田中 美由紀*		
1251100111	火・木曜日	5・6時限	多言語	フランス語 I ①【P・M保・S・A】	小笠原 淑子*	○当該外国語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法、基本表現、コミュニケーション能力などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、共通教科書、共通内容によって授業を運営します。	
1251100112	火・木曜日	5・6時限	多言語	フランス語 I ②【H】	工藤 貴子*		
1251100113	火・木曜日	5・6時限	多言語	フランス語 I ③【M医】	松山 和子*		
1251100114	火・木曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ①【M・P】	楊 天曦	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、統一教科書、統一進度によって授業を運営します。	
1251100115	火・木曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ②【H(文化創生課程)】	許 紅*		
1251100116	火・木曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ③【H(社会経営課程)】	李 淑賢*		
1251100117	火・木曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ④【S・A】	顧 国玉*		
1251100119	火曜日	7・8時限	社会・文化	くらし・文化－武道の世界－	高橋 俊哉	柔道を通して武道文化を理解します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100120	火曜日	7・8時限	社会・文化	歴史・地理－中国の歴史と生態環境－	荷見 守義	○歴史学に関する基礎的な概念について、中国史とその近接領域を事例として学習し理解を深める。 ○歴史学の基礎的な手法や知識に基づいて、中国史の史実の構築について分析を行う。	
1251100121	火曜日	7・8時限	社会・文化	歴史・地理－考古学入門Ⅰ－	関根 達人	○歴史研究の方法として考古学という学問の特徴を理解します。 ○考古学の基本的な考え方や専門用語を身につけます。 ○考古学の基本である発掘調査成果について発掘調査報告書から読み解く力を養います。 ○発掘調査報告書に基づき過去の歴史を考える力を養います。	
1251100122	火曜日	7・8時限	社会・文化	思想－超人口減少地域の子ども，大人，社会のウェルビーイング－	今田 匡彦	超人口減少地域の子ども，大人，社会のウェルビーイングを哲学，芸術学，教育学を基盤に考察する。	
1251100123	火曜日	7・8時限	社会・文化	芸術－現代の艺术的思考－	佐藤 絵里子	本講義では近年、教育、福祉、地域振興、産業分野その他の多様な職種で活躍する人材に求められている「アートの思考」の定義を問い、その内実について理解するとともに、対話や創作活動、鑑賞、グラフィック・レコーディングを通してそれを発揮し、自己の可能性を開発することを目指す。 また本講義では、コミュニケーションを通して様々な専攻の学生と出会い領域横断的に学ぶこと、自己省察を深めること、感性や創造性の働きを思考の中に活かすことを重視する。教員の専門分野は美術教育学および、教科教育法としての図工科・美術科教育であり、中学校教諭や保育者養成校教員等の経験があり、小学校図画工作科の「造形遊び」に関する研究を続けている。 そのため、教育や人間形成におけるアートの働きに関する内容に比重をおくが、より包括的な見地からアートを地域や社会との関わりにおいて捉え、柔軟に言及する場面も織り込む予定である。 学部学科を超えて、職業生活、社会生活のあらゆる場面における「アートの思考」に関する独自の見方を築き、「人・もの・こと」との新たな関係性を模索して、アートを「自分ごと」として語りあう機会を設ける。	
1251100124	火曜日	7・8時限	自然・科学	環境と生活－人類とエネルギー－	佐々木 一哉	○エネルギーの価値に関する基礎的な理解を深める。 ○エネルギーを消費することに関する基礎的な概念を学ぶ。 ○人類が抱えるエネルギー問題を俯瞰し、素の理解を深める。 ○様々なエネルギー資源とその活用の仕方、およびそれらの将来予測について学ぶ。	
1251100125	火曜日	7・8時限	自然・科学	生物学の世界－細胞の基礎生物学－	中原 岳久	・生命現象の基礎を理解することを目的とします。 ・前半は基本的な細胞の構造・働き・増殖、および細胞の増殖に伴うDNAの複製様式や遺伝子発現を学習します。 ・後半は、細胞学的・遺伝学的内容をふまえ、突然変異、遺伝性疾患、発癌の機構、生体防御機能などを学習します。	
1251100126	火曜日	7・8時限	人間・生命	人を育む営み－子どもの健康－	扇野 綾子	○看護学や保健学の領域について、子どもの健康を身体や心の発達、家族や社会との関わり等から学びます。 ○看護学や保健学の知識や技能に基づいて、小児期にある人を育む営みについて、講義と演習を通して学びます。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100127	火曜日	7・8時限	人間・生命	人を育む営みー美術教育学入門Aー	佐藤 絵里子	○小学校図画工作科の「造形遊び」の定義やそれが登場した歴史的社会的文脈に触れることを通して、「子ども」という存在や「つくること」について広く考え、教育とは何か、アートとは何か、社会とは何かを問い直すこと ○図工・美術教育の実態や基本的知識を踏まえて、他者とともに現実の社会的文脈を想定した問題を解決すること	
1251100128	火曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康ー人間発達とリハビリテーションー	小枝 周平	ヒトが生まれてから生じる心身の変化を人間発達といいます。 この講義では、子どもがどのように寝返る・座る・歩くといった運動や、話すこと・友達と遊ぶことといった社会性を身につけていくのかといった発達期の変化に関する内容についてお話します。 また、高齢者が老化によって心身にどのような変化を生じるのかといった高齢期に生じる変化について講義します。 さらに、リハビリテーションではこれらの人間発達にどのように関わっていくのかについて、具体的事例を通して解説していきます。 この講義を通して以下の理解を深めることを目指しています。(見通す力) 1. 人間発達についての理解を深める ・子どもの運動やこころ、日常生活の発達について知る ・高齢者の老化による運動や認知機能の低下について知る 2. 人間発達の支援に対するリハビリテーション職種の役割について理解を深める	
1251100129	火曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康ーストレスと健康ー	高橋 恵子	(1) ストレスと心とからだの関係について理解します。 (2) からだとの対話によるリラクゼーション法を体験的に学びます。 (3) 自己分析のワークから自分自身と他者理解を促します。 授業では個人ごと及びグループでのワークを並行して進めます。	
1251100130	火曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康ー食と栄養と薬の関係ー	岩井 邦久	・「なぜ食べるのか」、「『栄養がある』とはどういうことか」、「なぜお茶で薬を飲んではいけないのか」など、健康な食生活に関する基礎的なことを科学的に学びます。 ・健康な生活を送るための必要な情報を取捨選択できるようになるために、食品の働きを学び、栄養や健康との関係、薬への影響を解説します。	
1251100131	火曜日	7・8時限	人間・生命	情報と健康・医学ー保健・医療とデータ解析ー	野坂 大喜	○数理データサイエンス基礎の受講前の情報スキルに不安がある方のための授業内容・開講レベルとしています。 ○この授業ではエクセルを使用して実習や実験で得たデータをとりまとめて整理し、整理したデータを基にレポートとしてまとめるために不可欠な知識(特に医療系・保健系学生に必須となる関数や集計データの比較方法について)を演習形式で学習します。 ○データの整理方法として生成AIを活用したデータ整理や解析にかかるスキルを修得します。 [実務教員としての説明] ・医療機関において医療情報システムの開発・運用に関わった経験があり医療情報技師と第2種情報処理技術者資格を有している。 ・医療機関での臨床検査データの運用経験を元に保健・医療分野におけるエクセルを用いたデータ整理やレポート作成について講義します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251200014	火曜日	7・8時限	グローバル科目	地球環境・気候－エネルギー地球環境学概論－（副専攻「放射線総合科学」科目）	赤田 尚史	資源が限られている日本では、エネルギーのベストミックスが必要不可欠である。本講義では、エネルギーと地球環境について、その基礎から原子力発電、核燃料の再処理、周辺環境モニタリング、等について学びます。また、世界がこれまでに経験した原子力発電所事故について、特にチェルノブイリ原子力発電所事故と福島第一原子力発電所事故についての知見を得ます。これらの講義を通して原子力と環境のかかわりについて学びます。	
1251200015	火曜日	7・8時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－日本語教育方法論－	笹森 圭子*	日本語学習者や日本語の支援を必要としている人は年々増加し、多様化してきています。日本の中で暮らしていても、今後、その重要性は高くなります。「持続可能な開発目標SDGs」から、特に4.質の高い教育をみんなに、10.人や国の不平等をなくそうの観点から、日本語教育について、基礎となる知識を深めます。 ○日本語を教えることについて専門的に考え実践に向けた準備を行います。 ○実習に向けた心構えやケーススタディを用いて日本語の授業、学習者について考察します。	
1251100140	火曜日	9・10時限	社会・文化	政治経済・社会－イノベーション理論の基礎－	熊田 憲	新技術やアイデアを活用して、新たな価値を創造し、社会に大きな変化をもたらすイノベーションは、大企業の技術革新のみならず、身近な企業経営上の課題の解決にも役立ちます。本講義では、イノベーションの基礎理論を解説したうえで、具体的な事例を紹介し、イノベーションの実践的活用についても議論します。	
1251100141	火曜日	9・10時限	自然・科学	環境と生活－環境と生活A①－	長南 幸安	○大気・水・大地からエネルギーに至るまで人間活動と環境や暮らし・生活がどのような関係にあるかを学びます。 ○環境中に放出された化学物質が人間を含む生物系に及ぼす影響や、リサイクルやゴミ問題とエネルギーなどの環境問題を考察する方法も学びます。 ○いくつかのテーマにおいては地域志向科目として青森県を例に取りあげて、環境と生活の関係性を考えます。	
1251100142	火曜日	9・10時限	人間・生命	心理学の世界－心理学の基礎－	吉中 淳	心理学の基本的な知識を概説的に紹介します。社会心理学・教育心理学の領域を中心に、援助行動、パーソナリティ、記憶、動機づけなどといったトピックスや、心理学の研究法について広く心理学を学びます。講義の中では心理現象への関心を深めるため実際の研究例を紹介することで、考える授業にしていきたいと思えます。	
1251200018	火曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化－江戸時代以前へのアプローチ－	福眞 睦城*	講座ではなるべく具体的な地域・伝説などを素材に取り上げる。他地域でも同じように考え、見通す方法を身につけられるように取り組む。地域が抱える課題は必ずしも現代にだけ由緒するとは限らない。歴史や伝承を掘り下げることから、課題のきっかけ、解決方法などを捉え直すきっかけになることもある。今を考えるための手段たり得ること、人文知としての歴史の面白さを知るための時間としていきたい。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251200019	火曜日	9・10時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGsー持続可能な開発目標SDGs17Goals①ー	宋 美蘭	<p>社会的・生態的な持続可能性を脅かしている様々な課題を克服するために、あらゆる領域において持続可能な社会の構築に取り組む「共・協創教育(共に協力して創る「共・協創の基本原理」)への転換が強く求められています。本授業では2015年9月に国連サミットで定められた国際社会共通の目標として掲げているSDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)17目標を取り上げ、SDGsとは何かを知ると同時に世界規模で起きている様々な問題について学び、理解を深めることを目指していきます。</p> <p>「持続可能な開発目標SDGs」は、全ての人類が発展を遂げながら生存を続けられることを目指して、国連で採択された目標です。持続可能な開発を実現し、目標を達成するためには、大きく「環境」「社会」「経済」の3要素が調和している状態を維持することが重要だと言われています。</p> <p>本授業ではSDGsの17目標の具体的な課題やその理念を理解しつつ、上述の3つの要素、すなわち、①環境＝地球温暖化、エネルギー問題の深刻化、自然災害の増加、水問題の深刻化、気候変動、生物多様性の喪失などの問題、②社会＝貧困、教育機会の不平等、人種差別、紛争の長期化・複雑化、健康と福祉、消費と生産などの問題、③経済＝経済格差の拡大、若年失業率、雇用なき都市化の進行の問題など、それぞれの課題について学びつつ、同時に持続可能な社会づくりのための施策・解決策を受講生とともに議論し考えていきます。</p> <p>なお、本授業では、文系・理系の枠を超えた学問異分野領域横断の教員によって構成され、それぞれの教員の専門とSDGsとの関係を具体的に教授していただきます。SDGs解決に向けて、学生自らが日々の生活の中で学んだことを意識し、持続可能な価値創出が生成されることを目指していきます。</p>	
1251200022	水曜日	3・4時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化ー多文化共生社会・教育・運動:グローバル時代における多様性と包摂性①ー	宋 美蘭	<p>今日、グローバル化が進む中で、多様な人々が社会に参画でき、すべての人々(子ども・多民族、異世代、女性、障がい者など)に人権が保障される多文化共生社会が求められています。</p> <p>「多文化共生社会」とは、異質で多様な人々が、お互いの多様性を前提にし、また尊重し合いながら、自分たちの暮らしのあり方をより豊かに掘り下げていける社会のことを意味します。多文化共生社会の実現には、男女のあり方の違い、世代間・世代内による社会的立場の違い、国籍、民族、性別の違いなど、今後ますますクリアにしなければならない世界的な課題であり、すべての国において共通していると言えます。その意味において「共生」および、「多様性」というキーワードは今後ますます重要性を増すと考えられます。</p> <p>本授業では多文化共生の問題を社会・教育・運動の観点からその過去・現在・未来の時間軸の中でアプローチしつつ、具体的な事例として、日本・韓国などの事例に即して、グローバル時代における多様性と包摂性の問題について課題提供します。それぞれの国における不登校の子どもや国内国外の実態、在日韓国・朝鮮人教育、識字教育と夜間中学、ニューカマーの在日外国人教育の問題、障がい者や外国にルーツのある人々の生き方などの問題を取り上げ、多文化共生社会の実現に向けた課題を受講生の皆さんとともに受講生とともに議論し考えていきます。</p>	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100175	水曜日	5・6時限	自然・科学	生物学の世界－ウイルス学入門－	森田 英嗣	新型コロナウイルスの蔓延は人類の社会活動に大きな影響を与えました。このようなウイルスは、人類の生存を脅かす病原体としてだけでなく、生物間を移動する遺伝子の断片として自然界に広く存在し、生物の進化に影響を及ぼす存在だとも考えられてきました。本講義では、これまでエイズウイルスやC型肝炎ウイルス、デングウイルスなどの病原ウイルスの研究に長く携わってきた研究者が、ウイルスとは何か？から始まり、ウイルスによってもたらされる脅威だけでなく、ウイルスと自然界との関わり、ウイルスを利用した最新技術などを初心者でも理解できるようにわかりやすく解説します。	
1251100176	水・金曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 I ④	山本 由起*	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、共通教科書、共通内容によって授業を運営します。	
1251100177	水・金曜日	5・6時限	多言語	フランス語 I ④	工藤 貴子*	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、共通教科書、共通内容によって授業を運営します。	
1251100178	水・金曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ⑤【H以外】	楊 天曦		
1251100179	水・金曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ⑥【H(文化創生課程)】	許 紅*	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、統一教科書、統一進度によって授業を運営します。	
1251100180	水・金曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ⑦【H(社会経営課程)】	李 淑賢*		
1251200027	水曜日	5・6時限	グローバル科目	現代日本学－現代日本文化論－	諏訪 淳一郎	アニメ『千と千尋の神隠し』の視聴しながら日本と世界の文化の比較を行い、授業のトピックに即しながら関する知識を深めるとともに、現代思想や文化人類学などの分野から見たジャパニメーションへの理解を深める。 This course focuses on extensive analysis of the anime Spirited Away in order to explore the topics in world culture provided in class and deepen understanding about Japanimation by means of contemporary thoughts and cultural anthropology.	
1251100315	水曜日	7・8時限	社会・文化	芸術－声楽入門 I－	杉原 かおり	○西洋音楽に基づいた音楽の発声の基礎に触れ、自然で無理のない歌い方を理解する。 ○声楽発声や演奏表現の歴史の変遷を、演奏や鑑賞を通して理解する。	
1251200033	水曜日	9・10時限	グローバル科目	現代日本学－Exploring Nature and Local Realities in English－	片桐 早苗	自文化について学び、身近な文化についての見識を深め、世界語である英語を使い、自分の考えを自らの言葉で世界に発信できるようになる。Tsugaru Life: English Through Local TopicsのテキストをベースにCLIL(内容言語統合型学習)で英語を学びながら、観光ガイドにはない津軽の文化を知ることによって、自らの基本となる故郷のごく身近な文化に対する気づきを高め、それを調査し、英語で発表する。中間報告と最終報告ではそれぞれ口頭発表と、ポスター発表を行う。課題のテーマを選ぶ過程とその理由を意識し、フィールドワーク、インタビュー、文献検索により発見した情報の整理と考察を深め、発表につなげていく。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251200034	木曜日	1・2時限	ローカル科目	地域の社会・文化－地域ボランティア入門②－	李 永俊	<p>○ボランティアに関する基礎的な概念について学習し、地域社会におけるボランティア活動の意義を理解する</p> <p>○ボランティア活動を通して、各ボランティア団体の課題を発見する(見通す力)</p> <p>○ボランティアの実践を通して、地域社会の課題を解決する力を養う(解決していく力)</p> <p>本講義は、事前研修、ボランティア実践、成果報告会から構成される。事前研修では、弘前市のこどもの貧困の実態と、そのような子どもを支援する行政の役割とその限界を学習する。その上で行政ではないボランティア活動の意義を理解する。そして、地域内の各ボランティア団体について調査し、活動場所の選定を行う。月1回開催されるボランティア活動に参加し、各団体の実情などを調査する。調査結果は中間活動報告会を通して共有する。その内容を踏まえ、改善案を検討し、改善計画を立てる。改善計画を各団体の運営者に説明し、改善計画に沿って事業を継続する。そして、最終報告会に改善活動の結果、および事業を通して発見した課題、その解決策を提案する。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、本講義は上記の講義計画を大幅に変更し、主に講義形式で実施する。本講義では、地域が抱えている諸課題の理解を深めるとともに、行政や民間ではなく第三の担い手であるNPOや市民団体、そしてボランティアの可能性を理解することを目的とする。</p> <p>本講義のMicrosoft Teams のコードは、1h3cche です。ムードルのアクセスについては、第1回のオリエンテーションで説明します。</p>	
1251200035	木曜日	1・2時限	ローカル科目	地域の社会・文化－調理科学と食文化－	谷本 憂太郎	<p>○日常の調理や食材に関する諸現象・文化的背景を調理科学と食文化論の立場から学習する。</p> <p>○「地域の食」や「郷土料理」の合理性について気づき、学習する。</p> <p>○「青森の食」に関して調理科学と食文化の立場から学習する。</p>	
1251200036	木曜日	1・2時限	ローカル科目	地域の経済・産業－企業と経営－	佐々木 純一郎	<p>近年の少子化・高齢化にともなう人口減少＝市場の縮小は、地域の地場企業に厳しい状況をもたらしています。</p> <p>そこで、主に青森県の地場企業の経営を、企業だけではなく地域の自治体や住民との連携を視野に入れて検討します。</p> <p>具体的には、地域自体の魅力を高める地域ブランドの手法などを学びます。</p> <p>なお担当教員が参与している『青森県社会経済白書』の内容を題材として、青森県庁の担当職員と議論する予定です。</p> <p>また共同研究している青森県信用保証協会の職員から、青森県内の起業などについて紹介していただく予定です。</p> <p>さらに弘前大学修了の中小企業診断士から、青森県の木々よう経営の実態などについて紹介していただく予定です。</p> <p>この機会を活用し、受講生の皆さんが地域の一員として、企業や大学そして自治体等の産学官連携について実践的に学ぶよう期待します。</p>	
1251200038	木曜日	3・4時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化－自律的な言語学習－	片桐 早苗	<p>この授業では、自律的な言語学習者として学び続ける実践的な能力を身につけることを目標とします。自己の学習歴、学習スタイルを振り返り、学習の目標設定、学習プランの立案、実践を行い、省察を経てプランの再構築を行うことにより、メタ認知能力を養います。受講者間の協同的な活動を行い、よりよい学習環境を自ら選択、形成することができることを目指します。本授業の主要言語は英語です。</p>	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100221	木曜日	5・6時限	社会・文化	歴史・地理－考古学の基礎－	上條 信彦	○考古学全般における発掘から整理・分析に至る分析法および研究法(資料の対象、歴史学における位置づけ)について概説する。 ○考古学の歴史について世界と日本の双方から概説する。 ○考古学からみた日本の歴史(旧石器～古代が中心)について、最近の北日本の調査事例をふまえつつ通史的に講義する。	
1251100222	木曜日	5・6時限	社会・文化	言語学の世界－初めての日本語教育①－	笹森 圭子*	日本語学習者や日本語の支援を必要としている人は年々増加し多様化してきています。多文化共生社会日本語教育について、基礎となる知識を深めます。 ○日本語を教えるとはどのようなことか多角的に考えます。 ○様々な日本語学習者について理解を深めます。 ○日本語支援が必要な成人・児童生徒についての基礎知識を得ることができます。	
1251100224	木曜日	5・6時限	社会・文化	文学－日本近現代文学における〈ファンタジー〉〈SF〉〈アドベンチャー〉－	帆苺 基生	○この授業では日本近現代文学の中で〈SF〉や〈ファンタジー〉に分類できるのではないかというものを扱い、読解・考察していきます。 ○日本の近現代文学では生活や恋愛といった日常生活を素材にした優れた文学がある一方で、いわゆる〈ファンタジー〉や〈SF〉等のジャンルに入れられるような虚構の度合いの高い作品も数多く書かれています。この授業ではこれらの作品を分析しながら背後にある社会的・文化的背景がどのように作品に反映されているかについて考察していきます。 ○日本近現代文学に対する知見を深めることを目標としています。	
1251100226	木曜日	5・6時限	社会・文化	政治経済・社会－はじめての会計学－	内藤 周子	○財務諸表の仕組みや構造について理解を深める。 ○経営管理のための会計情報の活用方法についての知識を得る。	
1251100228	木曜日	5・6時限	社会・文化	法と社会A－民法入門－	吉村 顕真	民法は、私人間の生活関係を規律した法律ですが、これは財産関係を規律する「財産法」と家族関係を規律する「家族法」に大きく分けられます。とりわけ財産法はその範囲が広く、一通り理解することが大変であるため、この講義では「財産法」に焦点を当てて、その全体を概説していきます。また消費者契約に関しても概説していきます。	
1251100229	木曜日	5・6時限	自然・科学	化学の世界－英語で基礎化学－	太田 俊	○我々の日常生活、さらには生命活動と密接に関連することから化学は、教養として身につけておくべき重要な科目です。 ○本科目では、その基礎となる高校レベルの化学を学び直します。 ○高校から一歩進んだ授業を展開するため、英語で書かれた教科書を用いて授業を行います。 ○この授業を実践することにより、化学に関する基礎的な学力を身につけ、さらには英語力を向上させることができると期待できます。	
1251100230	木曜日	5・6時限	自然・科学	化学の世界－実感する化学A－	高田 晃	地球環境の諸問題を化学の視点から学びます。	
1251100231	木曜日	5・6時限	自然・科学	化学の世界－毒の話－	橋本 勝	○私たちの周りには、様々な毒が存在することを知る。 ○毒物がどのように利用・悪用されてきたかを知る。 ○毒性の発現の理由の概要を知る。 ○中毒事故を防ぐ社会の仕組みを知る。 ○毒物研究が科学の発展に貢献してきたことを知る。	
1251100232	木曜日	5・6時限	自然・科学	生物学の世界－被ばく影響学概論－ (副専攻「放射線総合科学」科目)	三浦 富智	過去の被ばく事故の事例等を参考に人体に対する放射線被ばくの影響を生物学的観点から学ぶ	
1251100233	木曜日	5・6時限	人間・生命	人を育む営み－乳幼児の教育と社会－	武内 裕明	○将来育児や教育に何らかの形で関わる者として、乳幼児の養育やその教育が社会的にどのように扱われてきたかを学ぶ ○社会で子どもを育むという営みをどのように考えればよいか理解を深める	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100234	木曜日	5・6時限	人間・生命	人を育む営みー教育の場における試行錯誤と幸福Aー	清水 稔	全体を通して「生きること」とは何かを問います。毎回、テーマをもとに映画や小説を参照しながら、哲学的な視点で解説をします。その後、グループ毎にそのテーマについて対話をします。それをもとに自分の考えをエッセイとして書き綴り、最終的には冊子にまとめます。木村敏とジャック・ラカンの理論が中心となりますが様々な現代思想を取り上げます。議論を通して正解を求めるのではなく、多面的な見方を養うことで未来の選択の幅を広げることを目的とします。日常や社会の中で哲学的な視点をもつことを目的とした哲学対話の授業です。	
1251100235	木曜日	5・6時限	人間・生命	心理学の世界ー障害児の心理と支援ー	天海 丈久	○様々な障害のある子供についての理解を深め,必要な配慮や支援について検討する基礎的な知識及び技能を習得します。 ○授業では,グループワークにより様々な障害を擬似的に体験しながら障害についての理解を深め,障害による学習上又は生活上の困難に対する必要な配慮や支援を検討します。	
1251100236	木曜日	5・6時限	人間・生命	医学・医療の世界ー人体のしくみと病気のなりたちー	吉澤 忠司	この講義では5名の教員によって、人体の構造と機能、さらに基本的な病変について説明します。	
1251100237	木曜日	5・6時限	人間・生命	運動と健康Aー運動とリハビリテーションAー	尾田 敦	○運動機能の障害と支援、リハビリテーション看護の専門性の概要を理解し、リハビリテーションにはどのようなケアが必要か考えてもらいます。(土屋) ○障がい者を理解するため、障がい者のスポーツ活動の現況を教授し、障がい者について考えてもらうとともに、健常者のスポーツ活動で生じるけがの種類と原因を理解しリハビリテーションの基本的な考え方を理解してもらいます。(尾田) ○脳卒中のリハビリテーションの概要について学びます。骨折やスポーツ障害、末梢神経損傷など整形外科的疾患との違いを伝え、中枢神経の回復を講義やVTRなどを通して学習し、後遺症を持った障害者の生活スタイルについて理解を深めます。(高見)	
1251200044	木曜日	5・6時限	グローバル科目	世界の芸術・文学ー芸術身体論:ピアノ入門①ー	今田 匡彦	○世界の芸術・芸能と身体との関係についてピアノという楽器を通して見識を深める。 ○世界の芸術・芸能と身体との関係についてその文化背景についても理解する。	
1251100243	木曜日	7・8時限	社会・文化	くらし・文化ーメディアおよび広報の基礎ー	富澤 登志子	広報とはなにか、メディアリレーションズ、SNSの特徴、ブランディングなど広報に関わる基礎的な知識及びそれらの発信方法について学ぶ	
1251100244	木曜日	7・8時限	自然・科学	環境と生活ー総合エネルギー学ー	井岡 聖一郎	一般教養として、エネルギーに関わる者として備えておくべきエネルギーに関する基礎知識、社会実装の基本的な内容を学びます。	
1251100245	木曜日	7・8時限	自然・科学	生物学の世界ー遺伝子、ゲノム、DNAー	牛田 千里	以下について概説する。 ・遺伝子が私たちの体を規定するしくみ ・遺伝子が親から子へと伝えられるしくみ ・遺伝子の実体であるDNAと遺伝情報の総体であるゲノム ・ゲノムプロジェクト ・ヒトゲノム ・ゲノムプロジェクトの成果と応用__遺伝子検査、遺伝子治療等	
1251100246	木曜日	7・8時限	人間・生命	医学・医療の世界ー医学研究の進歩Aー	土岐 力	オムニバス形式で、各領域の研究者が専門分野(医学研究)における進歩について情報を提供します。	
1251200046	木曜日	7・8時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGsー日本語教授法ー	笹森 圭子*	日本語学習者や日本語の支援を必要としている人は年々増加し、多様化してきています。日本の中で暮らしていても、今後、その重要性は高くなります。「持続可能な開発目標SDGs」から、特に4.質の高い教育をみんなに、10.人や国の不平等をなくそうの観点から、日本語教育についての知識を深めます。 ○日本語を教えることについて専門的に考えます。 ○レベル別、学習者別に日本語を教える実践的な知識を得ることができます。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100249	木曜日	9・10時限	社会・文化	芸術－音楽入門－	今田 匡彦	<p>○音楽を中心としたさまざまな芸術の演奏、制作プロセスを通して、その形式(具体的に目に見える部分、音で聞こえる部分)を理解する(学識と理解)。</p> <p>○音楽を中心としたさまざまな芸術の演奏、制作プロセスを通して、その内容(目に見えない、音で聞こえないは文脈、背景)を理解する(学識と理解)。</p> <p>○音楽を中心としたさまざまな芸術の演奏、制作プロセスを通して、その様式(目に見え、音で聞こえるが、形式とは異なる部分)を理解する(学識と理解)。</p> <p>○形式、内容、様式相互の関連について見識を深める(学識と理解)。</p>	
1251100251	木曜日	9・10時限	社会・文化	芸術－アート入門－	出 佳奈子	<p>アート(美術)という芸術領域がカバーする様々な局面(ファイン・アート、フォークロア・アート、デザイン、美術史、美術教育)の基本的事項を学びます。それらのことを通し、社会における美術の価値や意義を理解し、近年、地域振興や産業分野で活躍する人材にも求められているアートの思考法を身に付けていきます。また、本授業は学部横断型副専攻プログラム「アート・思考・創造」の必修科目となっており、このプログラムにおける各領域の選択科目を通してさらに深く学ぶための基礎として位置付けられます。</p>	
1251100252	木曜日	9・10時限	自然・科学	環境と生活－放射線の理解－	三浦 富智	<p>○一般教養として、また医療保健に関わる者として備えておくべき放射線に関する基礎的な知識、放射線防護と被ばくに関する基本的な内容を学ぶ。</p> <p>○上記知識に基づいて、放射線が人体に及ぼす影響、および人間が放射線とどのように関わっているのかを学ぶ。</p>	
1251100253	木曜日	9・10時限	人間・生命	医学・医療の世界－人体のしくみB－	浅野 義哉	<p>担当教員が医学専門分野(細胞組織学・再生医学、タンパク質の生化学、糖鎖工学、解剖学・放射線医学)の立場から人体のしくみについて多角的に講義を行い、生命・人体に関する知識がどのように医療に関わっているのか、さらにそれらの展望と問題点について学習します。様々な分野の学生に、上記について「一歩踏み込んだ常識」を身につけてもらうと同時に、人間・生命について幅広く深く洞察する機会を提供することを目標に講義を行ないます。</p> <p>担当教員(講義担当順): 浅野義哉(代表) 神経解剖・細胞組織学講座 須藤晋一郎 糖鎖工学講座 多田羅洋太 分子生体防御学講座 白戸佑貴 生体構造医科学講座</p>	
1251200049	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化－北日本の民俗芸能・祭り－	下田 雄次*	<p>○青森県を中心にして、民俗芸能や祭り(いわゆる無形の文化財)を題材としながら、青森の文化や歴史、現代社会の諸相に迫ります。&comma;&comma;</p> <p>○実際に対象地域の民俗芸能や祭りに携わっている人々と対話をして、その知識や技術、考え方、立場などに触れながら議論を行い、理解を深めてゆきます。&comma;&comma;</p> <p>○地域文化を担う人々や、人々の実践に触れ、関わりあいを持ちながら当事者の側に寄り添った視座の獲得をめざし、地域社会に対する理解を深めてゆきます。&comma;&comma;</p> <p>○体験的な学習によって「身体を通じた学び」を行い、学習者自身が自らの立場を越えて、地域文化実践の一端に立脚するような視点を学びます。</p>	
1251100285	金曜日	5・6時限	社会・文化	思想－ルソーと人食い－	富田 晃	<p>18世紀のフランスの思想家ジャン＝ジャック・ルソーの思想をカリブの「人食い人種」から考える</p>	


時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	担当教員	授業の概要	備考
1251100286	金曜日	5・6時限	社会・文化	政治経済・社会－発想筋120%にアップ	曾我 亨	青森県は産業基盤が弱く、新産業を生みださないかぎり未来はありません。この授業では、青森県の未来に必要なアイデアをどんどん出します。グループを組みいくつかのアイデア発想技術を体験し、現実的・非現実的を問わず、その解決のためのビジネスアイデアを出せるようにします。スタートアップのCEO等、国内外で活躍されているゲストレクチャーを招き、起業に関する具体的な道筋も共有したいと思います。	
1251100287	金曜日	5・6時限	自然・科学	農学の世界－入門・果物の経済学－	成田 拓未	○「青森県において生産される主要な農産物であるりんごを題材に、生産、流通、加工、消費、貿易等の各側面について、経済的な視点から学ぶ ○農業が、農産物を作る営みであるだけでなく、農産物をお金に換える営みでもあることを学ぶ ○農業が、人々の生活を豊かにするだけでなく、農家の生活を維持する営みでもあることを学ぶ	
1251100288	金曜日	5・6時限	自然・科学	物理学の世界－身の回りの物理－	遠田 義晴	○様々な物理現象を理解するための基本的な物理を学ぶ。 ○身の回りにある物理現象を各回のテーマに選び、その仕組みを理解する。	
1251100289	金曜日	5・6時限	自然・科学	化学の世界－医療系の基礎化学－	堀江 香代	高校化学の内容を加えながら大学化学の基礎レベルまで解説します。日常に存在する物質や現象を理解するための基礎理論を中心に学びますが、医療技術者が行う生体試料の化学的分析など検査の基盤となる基礎化学および生化学についても学びます。 ※履修者は、医学部保健学科の検査技術科学専攻と放射線技術科学専攻の学生を優先します。	
1251100290	金曜日	5・6時限	自然・科学	生物学の世界－生物多様性とその保全－	中村 剛之	○さまざまなレベルにおける生物多様性、種概念、種間関係、さらには自然環境の中での種のありようについて、分類学と生態学の両面から学ぶ。 ○具体例をもとに生物多様性の保全のために行われているさまざまな施策について紹介する。	
1251100291	金曜日	5・6時限	人間・生命	人を育む営み－ことばと発達－	田中 拓郎	子どもの言語がどのように発達するか、関係する理論や子どもの文章から考えていきます。毎回、指定された課題図書該当箇所を予習していただくことを求めます。	
1251100293	金曜日	5・6時限	人間・生命	生活と健康－女性のライフサイクルと健康－	高間木 静香	女性のライフサイクルの各段階における健康課題やその対策、性や生殖に関連するトピックスについて講義する。	
1251100294	金曜日	5・6時限	人間・生命	医学・医療の世界－最新医学の現状A－	照井 君典	各分野の専門家が、医療と医学の現状・限界・問題点に関する情報を提供します。	
1251200054	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の芸術・文学－日本漆芸史－	高橋 憲人	○西洋近代の眼差しと、それを内在化した日本の政策によって「工芸」概念が形成されていくプロセスを、漆芸に焦点を当てて概観します。 ○そのプロセスのなかに青森県を代表する漆芸である「津軽塗」がどのように位置づけられるのかを理解します。	
1251100295	金曜日	7・8時限	社会・文化	歴史・地理－日本近現代史と学校資料論－	大谷 伸治	○具体的な社会科歴史教育実践を通して、近現代日本における歴史学と歴史教育の目的や関係性を学ぶ。 ○現代歴史学と社会科歴史教育における地域史資料としての学校資料の可能性を考える。	
1251100296	金曜日	7・8時限	社会・文化	言語学の世界－日本語学入門－	笹森 圭子*	普段、私たちが母語として何気なく使っている日本語を「世界の中の一つの言語」として捉えたとき、日本語の難しさ、不思議さ、面白さを発見することができます。課題を通して日本語教育の観点から、改めて日本語について考える授業です。	
1251100297	金曜日	7・8時限	社会・文化	芸術－音楽と哲学A－作曲を通して考察する－	清水 稔	・音楽行為を哲学的に捉えるとどのような関係性が生じているかということ、DTM(デスクトップミュージック)の創作を通して学ぶ。 ・動画の制作を通して、現代の音楽環境を考える上でのインターネット、動画といったメディアとの関連も学ぶことで、これからの芸術や教育の在り方について考察する。	PC操作ができることが条件

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100298	金曜日	7・8時限	社会・文化	芸術－彫刻入門Ⅰ－	塚本 悦雄	○講義で彫刻・芸術への知識・理解を深める。 ○彫刻の様々な技法、素材を紹介し、それらと表現の関わりについて考察する。 ○上記で得た知識・理解を生かし、各自がそれぞれテーマを決定し小さな木彫作品を制作する。	
1251100299	金曜日	7・8時限	社会・文化	芸術－日本画入門Ⅰ－	蝦名 敦子*	○日本画の様々な様式を鑑賞しながら、その理解を深める。 ○制作過程や基礎的な技法について学習し、植物のモチーフを使用して、小品を制作する。	
1251100300	金曜日	7・8時限	自然・科学	生物学の世界－医療系の基礎生物学・細胞生物学－	宮崎 航	高校生物の内容を加えながら大学生物の基礎レベルまで解説します。 ヒトを中心とした生物における生命活動、生命現象を理解するための基礎を中心に学び、専門科目の医療関連科目(生理学・解剖学・分子生物学)の基盤となることを目指します。 ※特に高校生物を選択しなかった学生におすすめします。もちろん、それ以外の学生も歓迎します。	
1251100301	金曜日	7・8時限	人間・生命	人を育む営み－育児と子どもの発達A－	増田 貴人	本授業では、特に乳幼児期に焦点をあてて、子どもを健やかに育てていくための支援(地域子育て支援)について、論じていきます。 子育ては、例えば乳幼児の成長・発達過程の生理学的変化や保健学的に男女の身体機能や出産・分娩について、みるアプローチもありますが、本授業では、なかでも保育学・発達支援的視点から、社会的発達や環境との関係に焦点をあてて、概説していきたいと考えています。	
1251100302	金曜日	7・8時限	人間・生命	心理学の世界－身近な対人関係の維持と崩壊－	古村 健太郎	心理学は、人々の心が社会生活の様々な場面でどのように動きうるのかを実証的研究によって明らかにしてきました。本授業では、日常生活における様々な場面、特に対人関係を取り上げ、我々の心がどのように動くのかについて学んでいきます。	
1251100303	金曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康－食と健康－	藤田 あけみ	○栄養の意義、栄養と健康の基礎知識を理解する。(太田) ○健康な生活を送るために重要な食事と排泄の関係を理解し、健康を維持するための食生活と排泄コントロールについて理解を深める。(藤田) ○健康な生活を送るための食行動がとれるよう、食をめぐる現状についての理解を深め、食生活について考える。(高間木) ○中等教育で学んできたことをもう一度思い浮かべることや定義を確認することにより、いかにあいまいな中で食品の役割を捉えているかを認識する。(佐藤)	
1251100304	金曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康－生活習慣と健康－	小倉 能理子	人生を健康的に生きるために、疾病(生活習慣病を中心に)を予防し、健康を維持・増進するための具体的な生活習慣について学ぶ。 また、自分の生活を振り返り、よりよい生活習慣を考える。	
1251100305	金曜日	7・8時限	人間・生命	運動と健康A－ヨガの理論と実践－	高間木 静香	○日常生活に応用できるヨガの理論について学習する。 ○ヨガのアーサナやブリーナヤーマを実践する。 ○自己の心身の状態に目を向け、より良い状態にするための意識や態度を養う。	
1251100307	金曜日	9・10時限	社会・文化	思想－倫理学の基礎A－	横地 徳廣	愛し喜び、あるいは、悲しみ苦しみながら生きる私は、誰ともしかえのきかない私です。こうした自分の固有性を〈他者との関わり〉が産み出しています。自己と他者とその関わりので成り立ちを確かめる手がかりを受講生のみなさんはこの授業で獲得します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100308	金曜日	9・10時限	自然・科学	環境と生活－弘前大学災害対応マネージャーその1 防災科学－(副専攻「放射線総合科学」科目)	伊藤 勝博	<p>災害大国と言われる我が国において、一般教養として自然災害に関する様々な事項を学習しておくことは大切です。本科目では、地震・津波・風水害・火山災害等の自然災害のメカニズムについて学習します。併せて、青森県地域(地区)を中心とする防災計画の成り立ちや避難所運営に関する事項についても学習し、減災・防災に関する知識を深めます。</p> <p>※本科目は『弘前大学災害対応マネージャー』および『防災士資格受験』の関連科目です。本科目の具体的到達目標は以下のようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然災害のメカニズムと対処方法について学識を得る ○地域の災害軽減の仕組みが理解できるようになる 	
1251100309	金曜日	9・10時限	自然・科学	生物学の世界－生物と地球の進化－	根本 直樹	<ul style="list-style-type: none"> ○過去に地球上に生息していた代表的生物の特徴を学修する ○各地質時代にその生物相を出現させた地球環境の変化を学修する 	
1251100310	金曜日	9・10時限	自然・科学	生物学の世界－自然史学概論－	山岸 洋貴	<p>生物多様性を理解する上で、非常に重要である自然史学について、主に昆虫や哺乳類、陸上植物を題材に、生物の採集法から標本の制作、管理、様々な野外調査法、または関連する法律や制度について学ぶ。</p>	
1251100311	金曜日	9・10時限	人間・生命	人を育む営み－教育学への誘い－	小瑤 史朗	<ul style="list-style-type: none"> ○各教科の教育の目的や方法、意義、特徴を論じる。 ○教科を横断する教育科学諸分野の目的や方法、意義、特徴を論じる。 ○学校外教育分野の目的や方法、意義、特徴を論じる。 <p>教育学に関する多様な分野のいずれかを専門とする教員が、分野ごと各1回ずつ講義を行う。それぞれの講義において、各分野の研究概要(研究概要と研究の意義)および研究方法(学び方)などが示される。なおその際、分野別の講義とはいえ、「教育」とは「こうありたい・こうあるべきだ」という、人間ないし人間関係の実現を目指した営み」と言えることから、どのような教育問題であっても、全く無関係な講義は一つもなく、何らかのヒントを得ることができるという姿勢で授業に臨むことが重要である。</p>	
1251100312	金曜日	9・10時限	人間・生命	メンタルヘルス－幼少期トラウマの癒しと栄養による精神的健康の増進－	阿部 由紀子	<ul style="list-style-type: none"> ○幼少期の経験がその後の精神的健康に及ぼす影響について理解するとともに幼少期トラウマの癒し方について学習する。 ○栄養の基本的事項について学習し、それらの知識に基づき、食生活および栄養が精神的健康に関わっていることを理解する。 ○認知療法、精油、音楽聴取など、上記の他にメンタルヘルスの維持および増進に役立つと考えられる方法について学習する。 	
1251100313	金曜日	9・10時限	人間・生命	医学・医療の世界－感染症から身を守る－	浅野 クリスタ	<p>感染症は、細菌、ウイルス、真菌など肉眼では見ることができない微生物によって起きる疾患です。他の疾患と大きく異なることは、感染が拡大し、時には世界的な流行を起こすことです。世界では、新型コロナ、エイズ、新型インフルエンザ、MERS、エボラ出血熱、ジカ熱など次々と新しい感染症が問題となっています。一方、結核、デング熱など過去の感染症と考えられていた感染症も復活してきています。この授業では、感染症を起こす微生物とはどのようなものであるかを知った上で、感染及び感染症のメカニズム、感染症の予防について学んでください。</p>	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1251100314	金曜日	9・10時限	人間・生命	医学・医療の世界－身体をはかる－	漆坂 真弓	健康の維持・増進のためには自分自身の今の身体の状態を知ることが大切です。身体の状態を知る方法として、ふだん簡単に測定できるものから、特別な機器を使用して測定できるものまで、いろいろとあります。 本科目は、みなさんが自分自身の身体を知るために、測定数値の基本を示す意味を考えながら、自分の身体に興味を持つこと、実際に自分たちで機器を用いて測定すること(体験)を中心に授業を行います。さらに、測定した身体の状態を示す数値をもとに自分自身の生活習慣について見直し、より健康の増進をはかるために自分の生活を工夫する力が持てることを望みます。	
1251110001	集中		社会・文化	くらし・文化－地域の芸術文化振興－	朝山 奈津子	○芸術をとりまく制度、地域の文化格差、文化権などの観点から、世界・全国と青森・弘前の現状を理解する。 ○地域の芸能や伝統文化の振興政策について理解する。	
1251210002	集中		グローバル科目	世界の芸術・文学－近現代の音楽文化史－	沼野 雄司*	○20世紀以降の音楽文化について、その社会的背景を踏まえて音楽の創作と実践の歴史を学ぶ。 ○グローバル化する世界の中で、古今東西の音楽文化がどのように影響しあい、展開しているかを理解する。	

令和7年度 後期
弘前大学グリーンカレッジ
開放科目一覧

A decorative graphic consisting of several parallel white lines that start from the bottom left and extend diagonally towards the top right, crossing the bottom of the text area.

令和7年度後期 グリーンカレッジ開放科目一覧

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	担当教員	授業の概要	備考
1252100005	月曜日	3・4時限	データサイエンス科目	データサイエンス数学	XU KUANGZHE	主に文系学生が履修することを想定し、データサイエンスを学ぶ上で必要となる微分積分、線形代数、確率統計などの数学的な概念を平易に解説する。また、エクセルを用いた演習を通して、数学がデータサイエンスにおいてどのように役に立つかを学ぶ。	
1252100001	月曜日	1・2時限	多言語	ドイツ語ⅡA②	FUHRT VOLKER MICHAEL	○前期「ドイツ語Ⅰ」を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○「ドイツ語Ⅱ」はAとBに分かれており、ⅡAは文法や読解力を中心とする総合力をのばす授業(週1回)です。	
1252100002	月曜日	1・2時限	多言語	フランス語ⅡA①	未定	○フランス語Ⅰで学んだことを基盤にし、教科書に沿って、未習の初級文法を学んでいきます。 ○また、演習問題や配布資料を通じて、さらにステップアップしたフランス語能力を総合的に学びます。	
1252100003	月曜日	1・2時限	多言語	中国語ⅡA①	山田 敦士	○レベルⅠを修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○レベルⅡはAとBに分かれており、ⅡAは文法や読解力を中心とする総合力をのばす授業(週1回)です。	
1252100004	月曜日	1・2時限	多言語	特設言語(ロシア語入門)	REUTOVA OLGA*	ロシア語の基本的な文法と読む力を養っていくことです。	
1252100006	月曜日	3・4時限	ローカル科目	地域の社会・文化ー地域司法ー	平野 潔	○ゲストスピーカーの講話や担当教員の補足的な説明を聴いて、青森県の司法の現状を知る ○その抽出した問題について、自分なりの解決方法を考える ○それぞれが考えた解決方法について、学生同士で議論する	
1252100007	月曜日	3・4時限	ローカル科目	地域の自然・環境ー白神学Ⅰー	中村 剛之	○青森県と秋田県にまたがって広がり、世界自然遺産にも登録されている白神山地の自然について理解を深める。 ○同じ白神山地をフィールドとしつつさまざまな分野、切り口の研究活動があることを学ぶ。 ○フィールドワークの手法とその面白さを学ぶ。	
1252100008	月曜日	3・4時限	社会・文化	くらし・文化ー世界を変えた作物ー	勝川 健三	現在の私たちの暮らしは植物の様々な恩恵の上に成り立っています。また15世紀末以降、新大陸から欧州にもたらされた作物は世界を大きな変貌させ、そしてそれは現代社会の礎にもなっています。本授業ではそういった作物に焦点を当て、作物がヒト・社会に及ぼした影響について学びます。	
1252100009	月曜日	3・4時限	社会・文化	芸術ー囲碁入門その後ー	島田 透	○発展的な碁の打ち方について学ぶ。実践を通して囲碁のもつ芸術性を味わう。 ※まったくの初心者ではなく、ひととおり碁の打ち方を知っているひと(前期の「囲碁入門」を受講したひと)が対象。 ※講師として、古川元(青森県最強位)古川こんゆ(日本棋院プロ棋士)をお招きし、望みうる最高レベルでの指導をおこないます。人生を豊かにするすべとして囲碁をおぼえてください。	
1252100010	月曜日	3・4時限	社会・文化	芸術ー音楽と哲学Bー作曲を通して考察するー	清水 稔	・音楽行為を哲学的に捉えるとどのような関係性が生じているかということ、楽器や電子音との関係性を中心に考察しながら曲作りを通して学ぶ。 ・現代の音楽環境を考える上でのDTMやインターネット、動画といったメディアとの関連も学ぶことで、これからの芸術や教育の在り方について考察する。	PC操作ができることが条件

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100011	月曜日	3・4時限	社会・文化	芸術－日本画入門Ⅱ－	蝦名 敦子*	○日本画の様々な作品を鑑賞しながら、日本画について理解を深める。 ○制作過程や基礎的な技法を応用し、小動物(剥製)のモチーフを使用して、作品を制作する。	
1252100012	月曜日	3・4時限	社会・文化	政治経済・社会－新聞を読む 社会を読む－	中山 忠政	新聞の通読を通じて、社会問題について、具体的な興味関心を高めるとともに、討論を行うことによって、多角的な観点からの理解を深める。	
1252100013	月曜日	3・4時限	社会・文化	政治経済・社会－家族社会学入門－	羽濑 一代	現代社会において変化する家族と社会の構造を社会学的に理解する方法を学ぶ。	
1252100014	月曜日	3・4時限	社会・文化	政治経済・社会－管理会計・原価計算入門－	商 哲	管理会計は、企業の経営管理者に対し、経営管理に不可欠な経済的情報を提供するため、適切なデータを認識し、測定し、記録し、分類し、要約し、解説する理論と技術です。原価計算は予算管理とともに管理会計の中核であるとされています。この授業は、①管理会計と原価計算の社会的意義、基礎概念について説明します。②管理会計と原価計算における計算技法について説明し、管理会計と原価計算の全体像への理解を深めます。③管理会計と原価計算の実務における活用に関する基本的な知識を習得します。	
1252100015	月曜日	3・4時限	自然・科学	農学の世界－イネ(稲)を学ぶ－	姜 東鎮	私達が主として食べているコメはイネからできます。しかし、正確にいうとコメとイネは違うものです。知っているつもりで実はよく知らないイネについて学びます。イネには様々なものがあります。例えば、水田で栽培するものだけでなく畑でも栽培できるもの、温度または光に敏感なもの、好ましくない環境下でも生き延びるもの等々、種類もたくさんあって、大変面白い植物(作物)です。そのイネのからだを理解することから私達が食べるコメになるまで、イネについて一つ一つ解説します。	
1252100016	月曜日	3・4時限	自然・科学	物理学の世界－相対性理論入門－	佐藤 松夫	○アインシュタインの発見した相対性理論の基礎を学びます ○上記学問の知識や技能に基づき、身近な物理現象を学びます	
1252100017	月曜日	3・4時限	自然・科学	物理学の世界－物理学の基礎－	朝田 晴美	これから物理学を学びたいという人を対象として、物理学の基礎を初歩から学びます。身の回りで生じている物理現象の原理が説明できるようになります。	
1252100018	月曜日	3・4時限	自然・科学	化学の世界－カリカリペーコンはどうして美味しいにおいなの？－	橋本 勝	○ 台所にある食品を化学の視点で学ぶ。 ○ 食品にはさまざまな機能を持つ化学物質が含まれていることを知る。 ○ 食品の色や香りなどのサイエンスに触れる。 ○ 食品への人工的な添加物の意味や安全性を学ぶ。 ○ 好奇心こそが科学の源であることを知る。	
1252100019	月曜日	3・4時限	自然・科学	化学の世界－実感する化学B－	高田 晃	生活に密着した諸問題を化学の視点から学びます。	
1252100020	月曜日	3・4時限	自然・科学	化学の世界－生活の化学A－	鷲坂 将伸	○私たちの生活に関わるすべてが化学物質であることを理解する。 ○化学反応が、「さびる」と言った現象を引き起こしたり、「エンジン」を動かすと言った技術につながっていることを理解する。 ○化学の発展が私たちの生活に恩恵を与えたと同時に、公害など問題をもたらしてきたことを知る。 ○さまざまな現象を化学の目でとらえ、それに魅了された偉大な先人たちが現在の化学を発展させてきた歴史を知る。	
1252100021	月曜日	3・4時限	人間・生命	メンタルヘルス－メンタルヘルスⅠ－	田中 真	○人間の心の健康を、自我発達、人格形成、生涯発達との関連から学識を深める ○様々なアプローチで自己分析を行い、自己および身近な人達との関係の持ち方を見直すきっかけとなる ○心の健康についての理解を深める	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100022	月曜日	3・4時限	人間・生命	医学・医療の世界－人体のしくみと健康－	齊藤 絵里奈	ありふれた病気や重い病気が起こる人体のしくみの概要について、生理学・解剖学・法医学・消化器内科学・血液内科学などの切り口から学び、それらの医学・医療知識を、今後の自分自身や自分と関わる人達の病気予防や健康的な生活の維持・向上に活かす。	
1252100023	月曜日	3・4時限	人間・生命	運動と健康A－リハビリテーションとメンタルヘルス－	太田 一輝	この授業では、多様な人の健康づくりとスポーツやリハビリテーションとメンタルヘルスについての講義を行い、みなさん自身が学んだことを自分自身の人生の中で活かしていけるよう、健康や障害について考えるきっかけを作ります。	
1252100024	月曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の社会・文化－地方創生入門②－	小寺 将太*	○日本全体から青森県内における地方創生に関する現状や課題、取り組みについて体系的に理解を深めます。 ○地域課題の解決手法をワークショップ形式で習得することを目指します。 ○地域創生人材の育成を目指すことが本講義の目的です。	
1252100025	月曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の自然・環境－食育概論②－	小早川 紘樹	○食生活について深く考え、地域の食材を理解し、健康な食生活を実践する力を身につけることを念頭に、専門分野の異なる多くの教員が話題を提供します。 ○田畑の土と肥料、農薬・遺伝子組み換え作物の安全性や、青森県の主要農産物の栽培方法・流通などについて総合的に学びます。 ○青森県の事例を中心に、食物栄養や生活習慣病についてもあわせて学習します。 ○「食育概論①」より農業・地域食材に重点を置いています。	
1252100026	月曜日	5・6時限	社会・文化	政治経済・社会－政治学入門－	蒔田 純	・この授業では、政治に関する基本的な仕組みを理解した上で、政治事象について自ら考え、分析するための基礎を身につけることを目的とする。 ・政治とは何か、政治学とは何か、という政治学を学ぶ上で基礎となる問題について理解を得るため、毎回、政治に関する基本的概念を取り上げ、分かりやすく解説していく。 ・その際は、現実の政治行政の動きや実例を交え、できるだけ受講者が具体的にイメージしながら学べるような講義としたい。	
1252100027	月曜日	5・6時限	自然・科学	物理学の世界－放射線防護概論－ (副専攻「放射線総合科学」科目)	大森 康孝	○放射線・放射性物質に関する基本的な知識を学ぶ(見通す力)。 ○放射線・放射性物質の測定や被ばくの評価に関する方法を理解する(見通す力)。 ○放射線を安全に利用するための考え方(放射線防護の概念)を理解する(見通す力)。	
1252100028	月曜日	7・8時限	ローカル科目	地域の社会・文化－地域の国際化に役立つ「やさしい日本語」の実践－	高橋 千代枝	地域で生活する外国人が、生活上抱える困難を「やさしい日本語」を使って解決する方法を学ぶ。留学生とともに地域で「やさしい日本語」が必要とされる場面はどのような場面かを考え、パンフレットづくりやHPの多言語化等に取り組む。	
1252100029	月曜日	7・8時限	人間・生命	心理学の世界－心理学入門B－	田名場 美雪	○心理学の基礎的な概念および応用的なテーマ等について学習し、理解を深める。 ○心理学の視点から、日々の体験や現象等について分析する。	
1252100030	月曜日	9・10時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化－トランスナショナルリズムの音楽－	諏訪 淳一郎	音楽を聴く(あるいは演奏・創作する)ことは、人間として存在することの重要な一条件である。しかし、世界の音楽文化は多様であって、その背景には複雑な事情が存在している。この授業では、多角的な知性を育みながら世界の中の一地域で暮らすことの特異性と、人間の音楽による営みの普遍性という二つの側面を有する音楽がもつ文化的な力について理解を深める。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100031	月曜日	9・10時限	グローバル科目	地球環境・気候－21世紀の地球環境問題①－	石田 清	<p>経済成長や人口増大により、人類は20世紀に深刻な環境問題に直面しました。環境問題の解決は21世紀の人類の重要な課題です。この授業では、専門分野の異なる多くの教員から、現代の様々な環境問題の発生要因や実態、克服にむけた取り組みを自然科学と社会科学の両面にわたって学ぶことにより、地球規模の環境問題について深く考える力を身につけます。専門分野の異なる5人の教員が社会科学と自然科学にまたがる下記の内容を分担してカバーします。</p> <p>(1) 発展途上国と環境問題(人口増加、森林破壊) (2) 気候変動と環境汚染へのアプローチ(地球温暖化、オゾン破壊、酸性雨) (3) 水資源・食料生産へのアプローチ(砂漠化、土壌侵食、食糧問題) (4) 自然生態系破壊へのアプローチ(海洋汚染、森林減少、野生生物の絶滅) (5) 人類を含む生態系へのアプローチ(生物資源枯渇、外来種、環境保全) (6) 環境問題に関する取組(特徴, 政策, 国際交渉)</p> <p>担当する教員の専門分野により、内容が若干変化しますので、授業内容予定も参考にして下さい。</p>	
1252100032	月曜日	9・10時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－多文化共生の社会と言語－	吉田 美穂	<p>移民と日本社会の歴史と現状、移民をめぐる国際的な動向を踏まえた上で、特に教育における多文化共生について、多角的に考察した上で、多文化共生の社会や学校実現のために必要なことを検討する。</p> <p>講義を中心とするが、適宜、受講者によるディスカッション等も行う。積極的な参画を期待する。</p>	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100058	火曜日	3・4時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－SDGsの つかい方②－	永長 一茂	<p>○近年、SDGsという単語とカラフルなイメージへの認知度は飛躍的に高まりましたが、その内容はあまり理解されていません。「地球を守ろう」「すばらしい目標」「キレイごと」「胡散臭い」といった、良くも悪くも漠然としたイメージのみを持つ方、あるいは「貧困対策」「CO2削減」などのごく一部の領域のみ理解に留まる方が多いように感じられます。</p> <p>○SDGs(Sustainable Development Goals)とは「『だれ一人取り残さない』持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標」のことで、2030年までに達成すべき17のゴール、ゴールを達成するために行うべき169の具体的な目標、目標が達成されたかを判断するための231の指標とその定義の3層構造で構成されています。上層から下層の順に辿れば何をどうしたらSDGsが達成されるかが具体的に、逆に辿れば自分の活動がどのゴールに貢献するかがわかる作りになっています。1回目の授業ではSDGsの構造を、SDGsが誕生したいきさつと共に学びます。</p> <p>○SDGsの指標や定義を正しく理解し納得するには、科学的な素養や各専門分野への理解が求められます。しかしながら、「この目標は意味があるの?」「ほかの目標と矛盾している?」などと疑問を持った際、専門家と“称する”人の極端な／刺激的な／魅力的な／わかりやすいコメントを優先的に信じる方や、科学を万能視し、目にした“科学っぽい”情報をすべてうのみにする方も少なからず存在します。本授業では専門知識を学ぶ土台となる、科学的なものの見方を学びます。前半の授業ではSDGsからは少し離れ、科学の限界、科学のクセや特徴を、実例を交えつつ、分野をまたがり、できるだけ広く紹介します。授業を通して社会を見通す力を養い、SDGsの理解へのハードルを下げるきっかけとなれば幸いです。</p> <p>○人々の理解の高さとは無関係に、SDGsを前提とした社会がすでに動いています。それは(ゴールに到達せずとも)SDGsにかかわる取り組むことそのものが利益を生む社会です。SDGsを無視すると損をする社会とも言えます。主な構成メンバーはSDGsに貢献したい一般市民、それに寄り添った活動を行う企業、それを仲介する金融業、活動を促す行政ですが、SDGsにあまり関心がない人や批判的な人も否応なしにSDGsの影響を受けることになります。後半の授業では、そのような状況下においてSDGsとどう向き合うか、どう使いこなすかを、実践を交えながらみんなで考えましょう。</p>	
1252100059	火曜日	3・4時限	自然・科学	生物学の世界－昆虫学研究法－	菅原 亮平	昆虫の生活史研究や生理学に取り組む上で必要な知識を、実例を挙げながら紹介します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100060	火曜日	5・6時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－SDGsに貢献する健康イノベーション論－	村下 公一	<p>社会的・生態的な持続可能性を脅かしている様々な課題を克服するために、あらゆる領域において持続可能な社会の構築に取り組む「共創型教育(共に創る「共創の基本原理」)への転換が求められる。国際社会共通の目標として掲げている「持続可能な開発目標SDGs」を教養教育の一つの柱とし、福祉(貧困・飢餓)・健康・教育・ジェンダー平等・グローバルヘルス・経済産業など、これらの学問分野の領域横断的・統合的な学びの実現を目指し、持続可能な社会創りの観点から理論および実践的な学びを探求する。</p> <p>弘前大学では、2005年から弘前市岩木地区で「岩木健康増進プロジェクト健診」(大規模合同住民健診)を実施し、2013～2022年、文部科学省・国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)のセンター・オブ・イノベーション(COI)プログラムの拠点として、青森県の短命県返上などを掲げ研究活動を実施した。</p> <p>2022年10月、文部科学省・国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」の拠点に採択され、拠点名を「健康を基軸とした経済発展モデルと全世代アプローチでつくるwell-being地域社会共創拠点」として、社会課題解決に向けてプロジェクトを展開している。この授業では、同プロジェクトを事例として取り上げる。この講義では、ディスカッションを多く実施する。</p> <p>○弘大COI-NEXTプロジェクトの概要を理論的・経験的に知り、SDGsへの貢献を考察する(医学に関する専門知識は不要)</p> <p>○弘大COI-NEXTプロジェクトの現状を踏まえて、プロジェクトの改善やSDGs貢献の具体案を企画する。</p>	
1252100062	火曜日	7・8時限	自然・科学	生物学の世界－微生物学の歴史－	田中 和明	<p>病原体の種類(真菌・細菌・ウイルス・ウイロイドなど)やそれらの分類学的・系統学的位置づけについて説明しつつ、病原体および感染症が人類史に与えた影響や、発見に至った経緯、治療法の解明等について解説します。</p>	
1252100065	火曜日	9・10時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化－美術史研究入門－	出 佳奈子	<p>○美術史研究の方法論を理解する。</p> <p>○社会における美術やイメージの多様な役割について考察する。</p> <p>○聖母マリアからブリキアまで:過去および現代の女性/少女表象をジェンダー視点で解釈する方法を身につける。</p>	
1252100066	火曜日	9・10時限	グローバル科目	地球環境・気候－21世紀の地球環境問題②－	加藤 千尋	<p>○専門分野の異なる多くの教員から、現代の様々な環境問題の発生要因や実態、克服にむけた取り組みを自然科学と社会科学の両面にわたって学びます。</p> <p>○土砂災害や災害軽減策など、自然災害とその対応に係ることを学びます。</p> <p>○地球温暖化、オゾン層破壊や酸性雨など、気候変動と環境汚染に係ることを学びます。</p> <p>○砂漠化、土壌侵食、食料問題など、水資源・食料生産に係ることを学びます。</p> <p>○海洋汚染、森林減少、野生生物の絶滅など、自然生態系破壊に係ることを学びます。</p> <p>○生物資源枯渇、外来種、環境保全など、人類を含む生態系に係ることを学びます。</p> <p>○排出量取引や環境税など、環境問題に関する行政施策について学びます。</p> <p>担当する教員の専門分野により、内容が若干変化しますので、授業内容予定も参考にしてください。</p>	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	担当教員	授業の概要	備考
1252100067	火曜日	9・10時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGsー持続可能な開発目標SDGs17Goals②ー	宋 美蘭	<p>社会的・生態的な持続可能性を脅かしている様々な課題を克服するために、あらゆる領域において持続可能な社会の構築に取り組む「共・協創教育(共に協力して創る「共・協創の基本原理」)への転換が強く求められています。本授業では2015年9月に国連サミットで定められた国際社会共通の目標として掲げているSDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)17目標を取り上げ、SDGsとは何かを知ると同時に世界規模で起きている様々な問題について学び、理解を深めることを目指していきます。</p> <p>「持続可能な開発目標SDGs」は、全ての人類が発展を遂げながら生存を続けられることを目指して、国連で採択された目標です。持続可能な開発を実現し、目標を達成するためには、大きく「環境」「社会」「経済」の3要素が調和している状態を維持することが重要だと言われています。</p> <p>本授業ではSDGsの17目標の具体的な課題やその理念を理解しつつ、上述の3つの要素、すなわち、①環境＝地球温暖化、エネルギー問題の深刻化、自然災害の増加、水問題の深刻化、気候変動、生物多様性の喪失などの問題、②社会＝貧困、教育機会の不平等、人種差別、紛争の長期化・複雑化、健康と福祉、消費と生産などの問題、③経済＝経済格差の拡大、若年失業率、雇用なき都市化の進行の問題など、それぞれの課題について学びつつ、同時に持続可能な社会づくりのための施策・解決策を受講生とともに議論し考えていきます。</p> <p>なお、本授業では、文系・理系の枠を超えた学問異分野領域横断の教員によって構成され、それぞれの教員の専門とSDGsとの関係を具体的に教授していただきます。SDGs解決に向けて、学生自らが日々の生活の中で学んだことを意識し、持続可能な価値創出が生成されることを目指していきます。</p>	
1252100068	火曜日	9・10時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGsー弘前大学災害対応マネージャーその3 原子力災害の理解ー(副専攻「放射線総合科学」科目)	三浦 富智	<p>東北地方太平洋沖地震に伴う福島第一原子力発電所事故による原子力災害について知り、風評被害等の被災地の現状について正しく理解するだけでなく、我が国におけるエネルギー事情等、原子力発電の必要性などを考察する</p>	
1252100069	火曜日	9・10時限	グローバル科目	現代日本学ー日本の表象文化ー	諏訪 淳一郎	<p>教科書を参考にしながら『鬼滅の刃』を読解し、そこに現れる表象について比較文化的な理解を深める。 This course analyses Demon Slayer in terms of expression and explore their cultural backgrounds.</p>	
1252100070	火曜日	9・10時限	グローバル科目	現代日本学ー英語による日本の文化と文学学習ー	SOLOMON JOSHUA LEE	<p>○青森の「地方文壇」および「地方文学」の定義や意義について考察した上で文学の精読・解釈の仕方を学習する ○青森の「地方文学」の代表的な作品を読み、その文学的・歴史的な背景を把握し、様々な観点からこの地方の文学の意味・意義を討論する * 授業は英語と日本語で行います。宿題は日本語で読むことが出来ます。 ○ Consider the definition and importance of Aomori's so-called &quot;local literary establishment&quot; and &quot;regional literature&quot;; and then study methods of close reading and literary analysis. ○ Read representative works of Aomori's &quot;regional literature&quot;; understand its literary and historical background&quot;; and discuss the meaning and significance of local literature from a variety of angles.</p> <p>*Class will be taught in a combination of Japanese and English&quot;; and homework may be read in either language.</p>	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100071	火曜日	9・10時限	自然・科学	工学の世界－再生可能エネルギーの物理入門－	渡邊 良祐	太陽電池、風力発電等の環境に優しいエネルギー技術について、その原理と動向を基礎から考えていきます。科目の前半では多様な種類の再生可能エネルギーの概観について学びます。科目の後半では特に太陽電池に注目し、様々な太陽電池の物理的な基礎を理解していきます。	
1252100072	火曜日	9・10時限	人間・生命	情報と健康・医学－健康のためのデータ解析学－	對馬 栄輝	数学の領域と認識されている統計学は、医学の分野でも非常に多く活用されています。また、大量の医療データから有効な情報を得るためにも、医療従事者が統計学の知識と活用法を知っておく必要があります。これから医学の専門的技術を学ぶ者として、統計学の基礎を学び、統計学的手法の応用方法を知る必要があります。この講義では、統計学を医学へ応用するための初歩的な考えを身につけることが目的となります。	
1252100088	水曜日	3・4時限	社会・文化	政治経済・社会－市場社会と政府の経済入門－	金目 哲郎	○政府の経済活動を理解するための経済学や財政学の基本的知識を学びます。 ○市場社会における政府の経済活動のあり方を考えます。	
1252100106	水曜日	5・6時限	グローバル科目	グローバル経済・産業－世界市場と日本－	柳 京熙	世界経済と日本経済及び農業についての基礎的な知識を学ぶ。	
1252100107	水曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語ⅡB①	田中 美由紀*	○「ドイツ語Ⅰ」を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○「ドイツ語Ⅱ」はAとBに分かれており、ⅡBは日常使われる基本的な会話表現に習熟する授業(週1回)です。	
1252100108	水曜日	5・6時限	多言語	フランス語ⅡA②	泉谷 安規	○フランス語Ⅰで学んだことを基盤にし、教科書に沿って、未習の初級文法を学んでいきます。 ○また、演習問題や配布資料を通じて、さらにステップアップしたフランス語能力を総合的に学びます。	
1252100109	水曜日	5・6時限	多言語	中国語ⅡA②	山田 敦士	○レベルⅠを修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○レベルⅡはAとBに分かれており、ⅡAは文法や読解力を中心とする総合力をのばす授業(週1回)です。	
1252100110	水曜日	5・6時限	多言語	中国語ⅡA③	楊 天曦		
1252100111	水曜日	5・6時限	多言語	特設言語(古典ギリシア語入門)	今井 正浩	古典ギリシア語のアルファベット表記・発音から始めて、名詞の変化、動詞の活用、基本的なシンタックスにいたるまで、古典ギリシア語の基礎文法について、初学者にも分かりやすく解説します。	
1252100112	水曜日	9・10時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化－異文化間コミュニケーション－	長尾 和子	異文化間コミュニケーションについての講義を聞き、各回のテーマに関して、留学生と日本人学生による小グループでの意見交換と考察を行います。各回のテーマに出てくる概念を元にして、自分や相手の体験を語り合い、ケーススタディを分析していく中で、今後、起こりうる異なる背景を持つ相手とのコミュニケーションを円滑に行えるような知見を養います。 授業外活動として、テレタンDEM(言語交換 *ペアにより日本語中心、日本語と英語、日本語と学習している言語、など異なります。)	
1252100113	水曜日	9・10時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化－歴史・認知言語学入門－	BIRDSELL BRIAN JON	この授業では、さまざまな角度から言語を探求します。まず、日本語について学び、次に英語の歴史について学び、最後に認知言語学に関連する様々なトピックを紹介します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	担当教員	授業の概要	備考
1252100140	木曜日	5・6時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化－音楽史研究入門－	朝山 奈津子	○作曲家ヨハン・ゼバスティアン・バッハ(1685-1750)の音楽活動と主要作品の概要を掴む。 ○音楽の研究方法・研究課題の概要を見渡し、「音楽学」、「音楽史」という学問分野の成立と目的を知る。	
1252100141	木曜日	5・6時限	グローバル科目	世界の芸術・文学－現代の音楽入門－	今田 匡彦	○音楽という現象を20世紀以降の現代音楽、ポップミュージック、諸民族の音響、サウンドスケープ、同時代性、グローバルイゼーション等を基盤にオーヴァーヴューし、音楽についての見識を深める。 ○上記を踏まえ現代の音楽の文化背景を理解する。	
1252100142	木曜日	5・6時限	グローバル科目	地球環境・気候－地球温暖化と防災－	谷田貝 亜紀代	顕在化する地球温暖化により、誰もが実感するように降雪日数や積雪に覆われる期間は減少しています。湿潤アジア地域では豪雨が頻発すると予測されており、中近東などの乾燥・半乾燥地域はより乾燥すると予測されています。しかし、気候システムに内在するエル・ニーニョ現象などの大規模循環はどう変わるのか、台風は、より日本に、弘前に来るようになるのか？などは確かな予報が難しいのが現状です。 そこで本講義では、気象学の基礎を踏まえ、全球的な地球温暖化の概要の説明と、地域の環境変化について両面からアプローチします。防災気象情報の実際について、気象庁青森地方気象台の専門家の方をゲストスピーカーとしてお招きし、実際の弘前周辺の気象、防災情報の作られ方についてお話を伺います。また、防災科学技術研究所雪氷防災研究センターの方にもゲストスピーカーとして、大雪や雪崩災害について実際のお話をお願いする予定です。	
1252100143	木曜日	5・6時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－世界の健康問題－	照井 君典	各分野の専門家が、医療と医学の現状・限界・問題点に関する情報を提供し、医療の面からSDGsに関わる健康問題を考えます。	
1252100145	木曜日	5・6時限	社会・文化	芸術－木材・木炭入門－	廣瀬 孝	○講義では様々な木材や木炭等をスライドにて鑑賞し、知識・理解を深める。 ○木質材料等様々な素材を紹介し、それらと製造の違い等について考察する。 ○上記で得た知識・理解を生かし、各自がそれぞれテーマを決定し、構想、製図、けがき、切断等を経て、「もの」を制作する。	
1252100146	木曜日	5・6時限	人間・生命	情報と健康・医学－公衆衛生・予防医学のための疫学－	井原 一成	WHOの古典的の教科書で疫学の基礎を学び、大規模疫学研究のデータを統計パッケージで分析しながら基礎的生物統計学を学ぶ。交換留学生が本授業を履修した場合には、授業の一部が英語で行われます。 Students will learn basic epidemiology and biostatistics using textbook of World Health Organization. They will also learn and exercise analyzing actual epidemiologic data using statistical software. Teachers will use the English language to accommodate international students.	
1252100147	木曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語ⅡA①	永本 哲也	○前期「ドイツ語Ⅰ」を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○「ドイツ語Ⅱ」はAとBに分かれており、ⅡAは文法や読解力を中心とする総合力をのばす授業(週1回)です。	
1252100148	木曜日	5・6時限	多言語	フランス語ⅡB①	小笠原 淑子*	○フランス語Ⅰを基盤にして、フランス語によるコミュニケーションの基礎力を養成する授業です。 ○ⅡBのいずれのクラスにも共通した授業内容の主旨は、《実践フランス語》に慣れ親しんでいくことにあります。	
1252100149	木曜日	5・6時限	多言語	中国語ⅡB①	楊 天曦	○レベルⅠを修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○レベルⅡはAとBに分かれており、ⅡBは会話力養成を中心とする授業(週1回)です。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100150	木曜日	5・6時限	多言語	特設言語(韓国語入門)	朴 芝仙*	○ハングルの構造、読み方、発音、文章の構成など、韓国語学習の基礎を学びます。 ○韓国語の構造を理解し、基本的な日常会話ができるように学習しながら韓国の社会、歴史、経済、文化にも関心を持って視野を他国まで広げ、異文化コミュニケーション能力を養うことが目的であります。	
1252100151	木曜日	5・6時限	多言語	特設言語(アラビア語入門)	亀谷 学	西アジア・北アフリカを中心に20以上の国と地域で話され、また国連の公用語の一つでもあるアラビア語について、その入門として文字と発音から基礎的な文を理解し、コミュニケーションできる知識を学習する。	
1252200019	木曜日	7・8時限	ローカル科目	地域の経済・産業－原子力行政概論 －(副専攻「放射線総合科学」科目)	田副 博文	原子力行政に関する国際機関の報告書の概要を理解するとともに、日本における原子力規制の考え方や多くの原子力施設を抱える青森県における行政対応について理解を深める。	
1252100154	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化－弘前藩の古武術 －	下田 雄次*	○弘前藩に伝わった武士の技・古武術(居合術、剣術)を題材にしながら、無形文化の保護・継承問題を考えます。 ○「腰を落とした姿勢」や「ナンバの動き」など、我が国の無形文化を支えている基本的な身体技法の特質を学びながら、現在の私たちの日常における身体の常識(立ち姿や歩き方など)を相対化してゆきます。我々が「当たり前」に思っている身体のあり方を疑う視点を学びます。 ○武術伝承者の方々に講師にお招きして、実際に弘前藩に伝わる古流の居合や剣術を体験的に学習します(弘前藩伝・林崎新夢想流居合ノト傳流剣術)。 ○スポーツや日常生活に活用できる武術的な身体づかいも学びます(体幹部の使い方や重力・慣性力の活用方法など)も学べます。 ※本講座で対象にする武術は「剣道」や「居合道」など、いわゆる現代武道とは異なりますので、了承の上、履修してください。	
1252100155	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化－弘前市の地方自治 －	児山 正史	最も身近な地方自治体である弘前市の行政の活動などについて学びます	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100156	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化－地域ボランティア入門①－	李 永俊	<p>○ボランティアに関する基礎的な概念について学習し、地域社会におけるボランティア活動の意義を理解する</p> <p>○ボランティア活動を通して、各ボランティア団体の課題を発見する(見通す力)</p> <p>○ボランティアの実践を通して、地域社会の課題を解決する力を養う(解決していく力)</p> <p>本講義は、事前研修、ボランティア実践、成果報告会から構成される。事前研修では、弘前市のこどもの貧困の実態と、そのような子どもを支援する行政の役割とその限界を学習する。その上で行政ではないボランティア活動の意義を理解する。そして、地域内の各ボランティア団体について調査し、活動場所の選定を行う。月1回開催されるボランティア活動に参加し、各団体の実情などを調査する。調査結果は中間活動報告会を通して共有する。その内容を踏まえ、改善案を検討し、改善計画を立てる。改善計画を各団体の運営者に説明し、改善計画に沿って事業を継続する。そして、最終報告会に改善活動の結果、および事業を通して発見した課題、その解決策を提案する。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、本講義は上記の講義計画を大幅に変更し、主に講義形式で実施する。本講義では、地域が抱えている諸課題の理解を深めるとともに、行政や民間ではなく第三の担い手であるNPOや市民団体、そしてボランティアの可能性を理解することを目的とする。</p> <p>本講義のMicrosoft Teams のコードは、1h3cche です。ムードルのアクセスについては、第1回のオリエンテーションで説明します。</p>	
1252100157	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の自然・環境－食育概論①－	石塚 哉史	<p>最近のわが国において食生活を巡り、栄養バランスの偏り、不規則な食事、若年層の習慣病・肥満の増加等の問題が叫ばれており、この危機的状況を改善するために2005年に政府は食育基本法を施行しました。こうした状況を踏まえ、栄養、食生活、食の安全、食料政策、食糧需給、食環境、食文化という食に纏わる事象の特徴や課題についても学び、食育を実践する上で必要な基礎的な知識を習得することを目的としています。それに加えて、本学が立地している青森県における食と農の特色を学ぶことにより、地域での食と農の在り方について説明できるような知識を身につけます。</p>	
1252100158	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の自然・環境－青い森の食材機能学－	前多 隼人	<p>青森県はりんご、カシス、ごぼうなど生産量が日本一の食品がたくさんある。これらの食材には病気の予防や改善に役立つ優れた機能があることが明らかになってきた。</p> <p>青森県は平均寿命が全国最下位であり、生活習慣病の患者割合も高い地域だが、食品の機能性を正しく理解し食生活を改善することで改善してゆける可能性がある。</p> <p>本講義では県産食材の最新の健康機能性について学ぶ。</p> <p>また機能性食品などの健康機能性を生かした付加価値の高い食品の開発事例について紹介し、食品素材の特徴を生かした地域産業を活性化の方法について考える。</p>	
1252100159	木曜日	9・10時限	グローバル科目	世界の芸術・文学－芸術身体論:ピアノ入門②－	今田 匡彦	<p>○世界の芸術・芸能と身体との関係についてピアノという楽器を通して見識を深める。</p> <p>○世界の芸術・芸能と身体の関係についてその文化背景についても理解する。</p>	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100160	木曜日	9・10時限	社会・文化	くらし・文化－手芸とアート－編み物をめぐって－	出 佳奈子	<p>○なぜ、手芸は芸術に直結しないのでしょうか？－手芸と芸術領域を隔てる境目について考察します。</p> <p>○手芸という女の子の趣味、というイメージがいつまでたってもどうしてでしょうか？－くらしにおける手芸と芸術をめぐるジェンダーバイアスについて考察します。</p> <p>○今、編み物に挑戦することの意義とは？－くらしのなかの編み物や刺繍を例にとつて、そのグローバル化とジェンダーレス化、さらにはアートとしての職業化について考えます。</p> <p>○海外の編み図(英語)を使って、棒針あるいは輪針による編み物の実践をします。</p>	
1252100161	木曜日	9・10時限	社会・文化	思想－人食いとルソー－	富田 晃	カリブの人食い人種とフランスの思想家ジャン・ジャック・ルソーをめぐる知的冒険	
1252100162	木曜日	9・10時限	社会・文化	芸術－彫刻入門Ⅱ－	塚本 悦雄	<p>○講義で彫刻・芸術への知識・理解を深める。</p> <p>○彫刻の様々な技法、素材を紹介し、それらと表現の関わりについて考察する。</p> <p>○上記で得た知識・理解を生かし、各自がそれぞれテーマを決定し、アイデアスケッチ、マケット制作(粘土で制作、焼成し陶彫へ)を経て、小さい石彫作品を制作する。</p>	
1252100163	木曜日	9・10時限	社会・文化	法と社会A－「市民生活と法」入門－	長谷河 亜希子	<p>1 この授業は特殊な授業形態を取ります。下記の「準備学習の内容」および「成績評価」の欄を熟読してください。</p> <p>2 法学を学ぶ際には、新聞から得られる知識が欠かせません。そのため、この授業では、前半約40分は、授業日前1週間(前週の木曜日～授業前日の水曜日)の「朝日新聞」の記事に関して、皆さんと意見交換を行います。毎回、出席者全員に、興味を持った新聞記事について、興味を持った理由や感想、意見などを述べてもらいます。各自、ノートを用意し、そのノートに選択した記事を張り付け、自分の意見を記載しておいてください。</p> <p>3 授業時間の後半(約45分間)は法学の基礎的知識を身につけるための講義を行います。川名壮志著『密着 最高裁のしごと－野暮で真摯な事件簿』岩波新書(2016年11月発行)を全員で輪読し、質疑応答に加えて、教員が解説しますので、各自必ずこの本を持参してください。加えて、授業ノートをきちんととってください。</p> <p>4 したがって、受講生のノートには、①切り抜いた新聞記事&その記事へのコメント、②授業ノートが毎週、繰り返し記述されていくこととなります。</p> <p>5 受講生の上記「ノート」は、授業最終日にその場で回収します(成績評価に用いるためです)。</p>	
1252100164	木曜日	9・10時限	自然・科学	工学の世界－昆虫機能利用学入門－	金児 雄	<p>○古くはカイコをはじめとした繊維工業、近年では昆虫特有の構造を利用したモスアイなど、われわれの生活では昆虫利用またはその性質を参考にした様々な技術が利用されている。</p> <p>○そこで産業応用への基盤となる昆虫特有の体の構造や発育システム、行動様式について学習し、その利用技術について紹介する。</p>	
1252100165	木曜日	9・10時限	自然・科学	数学の世界－実感する数学－	高田 晃	身の回りの現象と数学の関わりについて学びます。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100166	木曜日	9・10時限	自然・科学	化学の世界－生活の化学B－	長南 幸安	<ul style="list-style-type: none"> ○私たちの生活に関わるすべてが化学物質であることを理解する。 ○化学反応が、「さびる」と言った現象を引き起こしたり、「エンジン」を動かすと言った技術につながっていることを理解する。 ○化学の発展が私たちの生活に恩恵を与えたと同時に、公害など問題をもたらしてきたことを知る。 ○さまざまな現象を化学の目でとらえ、それに魅了された偉大な先人たちが現在の化学を発展させてきた歴史を知る。 	
1252100167	木曜日	9・10時限	人間・生命	人を育む営み－家族の機能と役割－	藤田 あけみ	<ul style="list-style-type: none"> ○人間の成長・発達において重要な家族の機能と役割を学びます。 ○家族を取り巻く社会と自己の課題を探求する能力を得るための学びを深めます。 	
1252100168	木曜日	9・10時限	人間・生命	人を育む営み－幼児教育への誘い－	武内 裕明	<ul style="list-style-type: none"> ○育児の判断プロセスを体験するパフォーマンス課題に取り組むことで、基本的な幼児教育の位置づけや役割を理解する ○授業で学んだことを踏まえて、基準を定めて自律的に幼児教育を判断できるようになる 	
1252100200	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の社会・文化－青森の子どもをめぐる課題と向き合う－	吉田 美穂	青森県の子どもたちを取り巻く諸課題について、法律、福祉、医療、防災、多文化、社会への移行など様々な観点から、地域の専門家のお話を聞きながら考える。	
1252100201	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の社会・文化－写真で見る青森の近代－	高瀬 雅弘	<ul style="list-style-type: none"> ○写真を資料として青森の近代の歴史の諸側面を読み解く ○「フォト・リテラシー」(写真に関する読み書き能力)を高める ○担当者がそれぞれ撮影・収集した写真をもとに、近現代の青森の歴史や社会・生活の変化について講義する 	
1252100202	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の経済・産業－地域活性化について－	村中 文人*	<ul style="list-style-type: none"> ○地域社会および経済・産業を構成する要素について学習し、理解を深める。 ○経済・産業が地域社会に与える様々な影響について学習し、理解を深める。 ○酒類産業を中心に地域産業の取り組み等(講義の進捗状況により数回)を紹介し、地域と産業の関わり合いについて学びます。 	
1252100203	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の経済・産業－青森の色感嗜好－	石川 善朗*	<ul style="list-style-type: none"> ○商品開発の基礎としてのデザイン色彩に関する事柄について学びます。 ○青森県の色感嗜好調査を元にして、感覚言語を用いたイメージ色彩分析や、色感嗜好及びデザインマーケティングにおける企画構成作業を学習します。 ○近隣の外部調査と演習を織り交ぜながら青森県の商品開発の捉え方を学習します。 	
1252100204	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の芸術・文学－コミュニティ・ミュージック入門－	三村 咲*	自身の生活環境にある様々な素材を使った芸術実践から、地域コミュニティと音楽や芸術の関わりについて理解を深める。	
1252100205	金曜日	5・6時限	グローバル科目	世界の芸術・文学－生態芸術論－	高橋 憲人	<ul style="list-style-type: none"> ○芸術とは、環境のなかでモノゴトを鋭敏に「知覚する」ことと、それらを素材に新たなモノゴトを「創造する」ことがつねに往還を続けるエコロジカルなプロセスです。この授業では、環境、人間の知覚、芸術創造に通底する肌理(texture)あるいは織地性(textility)へのアプローチを通して、このプロセスについての理解を深めます。 	
1252100206	金曜日	5・6時限	社会・文化	くらし・文化－社会とジェンダー－	高内 悠貴	ジェンダーに関すること	
1252100207	金曜日	5・6時限	社会・文化	芸術－スティールパンの製作と演奏－	富田 晃	小型スティールパンを制作するとともに、本格的なスティールパンの演奏をします。	
1252100208	金曜日	5・6時限	自然・科学	環境と生活－環境と生活A②－	長南 幸安	<ul style="list-style-type: none"> ○大気・水・大地からエネルギーに至るまで人間活動と環境や暮らし・生活がどのような関係にあるかを学びます。 ○環境中に放出された化学物質が人間を含む生物系に及ぼす影響や、リサイクルやゴミ問題とエネルギーなどの環境問題を考察する方法も学びます。 ○いくつかのテーマにおいては地域志向科目として青森県を例に取りあげて、環境と生活の関係性を考えます。 	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100209	金曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語ⅡB②	相馬 伸子*	○「ドイツ語Ⅰ」を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○「ドイツ語Ⅱ」はAとBに分かれており、ⅡBは日常使われる基本的な会話表現に習熟する授業(週1回)です。	
1252100210	金曜日	5・6時限	多言語	フランス語ⅡB②	松山 和子*	○フランス語Ⅰを基盤にして、フランス語によるコミュニケーションの基礎力を養成する授業です。 ○ⅡBのいずれのクラスにも共通した授業内容の主旨は、《実践フランス語》に慣れ親しんでいくことにあります。	
1252100211	金曜日	5・6時限	多言語	中国語ⅡB②	劉 青	○レベルⅠを修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○レベルⅡはAとBに分かれており、ⅡBは会話力養成を中心とする授業(週1回)です。	
1252100212	金曜日	5・6時限	多言語	中国語ⅡB③	楊 天曦		
1252100213	金曜日	5・6時限	多言語	特設言語(スペイン語入門)	諸隈 タ子	スペイン語の授業です。	
1252100214	金曜日	7・8時限	ローカル科目	地域の芸術・文学ー日本美術史ー	出 佳奈子	○江戸時代までの日本美術史の流れを時系列的に概観します。 ○それぞれの時代の表現上の特徴を把握します。 ○個々の作品がうみだされた文化的背景や他国との関係について学びます。 ○津軽藩とかかわりのある美術品に注目し、日本美術史全体のなかに位置づけます。	
1252100215	金曜日	7・8時限	社会・文化	くらし・文化ーメディア・リテラシーの基礎ー	森本 洋介	○メディア・リテラシーについて基礎的な内容を学ぶ ○テレビ、新聞、SNSなどといったメディアによって伝えられる情報を、メディア・リテラシーの考え方をういて分析する ○メディアが用いているテクノロジーやデータについて分析する ○メディアが伝える情報が、私たちの普段の生活の意思決定にどのような影響を与えているのかを考察する ○実際にメディアを使って情報を発信する	
1252100217	金曜日	7・8時限	自然・科学	農学の世界ー農業と環境ー	藤崎 浩幸	○次の1)~3)について学識を得ます。 1)コメをめぐる生産と消費、流通、政策の現状 2)コメの品質・食味・加工品 3)コメ生産の場である水田や農村の多面的機能(交流・文化・環境) ○上記の学識に基づいて、農業生産の意義と環境とのかかわりについて理解を深めます。	
1252100218	金曜日	7・8時限	自然・科学	物理学の世界ー気象学入門ー	石田 祐宣	熱力学と(流体)力学をベースとし、気象学の入門的内容を学ぶ。気象予報士資格取得への第一歩となる内容である。	
1252100219	金曜日	7・8時限	人間・生命	人間の尊厳ー人間の尊厳Bー	北島 麻衣子	○「いのち」にまつわる人間の行為、倫理的問題や課題の考察に必要な基礎的知識を修得する ○現代社会の「いのち」にまつわる具体的な事例について議論をすることで、人間の尊厳について理解を深める ○上記の過程において、全体やグループの中で自らの考えを自分の言葉で表現する	
1252100220	金曜日	7・8時限	人間・生命	人を育む営みー育児と子どもの発達Bー	増田 貴人	育児について、子どもが健やかに育っていくために必要な環境に焦点をあてて論じる。なかでも、障害・非定型発達や社会的養護など、特別な支援を要する子どもたちへの生活援助について概説する。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	担当教員	授業の概要	備考
1252100221	金曜日	7・8時限	人間・生命	医学・医療の世界－最新医学の現状B－	照井 君典	各分野の専門家が医療と医学の現状・限界・問題点について情報を提供します。	
1252100222	金曜日	7・8時限	人間・生命	医学・医療の世界－人体のしくみA－	三村 純正	4人の担当教員により、人体のしくみについてそれぞれの専門分野の観点から解説します。	
1252100223	金曜日	9・10時限	グローバル科目	地球環境・気候－21世紀の地球環境問題③－	石田 清	<p>経済成長や人口増大により、人類は20世紀に深刻な環境問題に直面しました。環境問題の解決は21世紀の人類の重要な課題です。この授業では、専門分野の異なる多くの教員から、現代の様々な環境問題の発生要因や実態、克服にむけた取り組みを自然科学と社会科学の両面にわたって学ぶことにより、地球規模の環境問題について深く考える力を身につけます。専門分野の異なる5人の教員が社会科学と自然科学にまたがる下記の内容を分担してカバーします。</p> <p>(1) 発展途上国と環境問題(人口増加、森林破壊) (2) 気候変動と環境汚染へのアプローチ(地球温暖化、オゾン破壊、酸性雨) (3) 水資源・食料生産へのアプローチ(砂漠化、土壌侵食、食糧問題) (4) 自然生態系破壊へのアプローチ(海洋汚染、森林減少、野生生物の絶滅) (5) 人類を含む生態系へのアプローチ(生物資源枯渇、外来種、環境保全) (6) 環境問題に関する取組(特徴、政策、国際交渉)</p> <p>担当する教員の専門分野により、内容が若干変化しますので、授業内容予定も参考にして下さい。</p>	
1252100224	金曜日	9・10時限	社会・文化	くらし・文化－大学的フィールドワーク入門－人類学・人文地理学・歴史学・美術史・経営史のフィールドワーカー	葉山 茂	大学では、フィールドワークという研究プロセスを経験する機会が多くあります。多くの分野でフィールドワークを取り入れており、その形態、対象、方法も多様です。本講義では、こうした多様なフィールドワークを地域社会学、社会地理学、地域活動論、生態人類学、経営史、日本史、芸術史、博物館学の観点からとりあげて、解説・検討します。最終的にフィールドの対象、方法の多様性を知り、自らの研究活動につながるスキルを身に付けることをめざします。	
1252100225	金曜日	9・10時限	社会・文化	芸術－楽器の世界－	富田 晃	〇「人間とは何か」という視点から楽器を研究することの意義を考察する。また、各楽器が、誰が、誰に、いつ、どこで、どのように作られ、奏でられてきたかを 知ることにより、青森や世界の諸文化の実相に触れる。また、授業では講義に加え、楽器の実演や製作をまじえる。	
1252100226	金曜日	9・10時限	社会・文化	芸術－デザイン入門－	佐藤 光輝	<p>〇形態と色彩における美の基本を理解し、その法則を用いることで美しい作品を作り出す方法を学習します。</p> <p>〇講義と作品制作を通して、デザインに重要な形の対称性と色彩の調和を理解します。</p> <p>〇既存商品パッケージデザインを分析し、改良するための計画を立案します。</p> <p>〇計画レジュメと課題作品の制作をおこない、作品発表と展示、講評を実施します。</p>	
1252100227	金曜日	9・10時限	自然・科学	環境と生活－放射線リスクコミュニケーションの理解－	北宮 千秋	<p>放射線や原子力による恩恵を受ける一方で、事故や災害等のリスクに備える必要があります。そこで、放射線の基礎的な知識、および、「放射線を如何に考えるか？」について、リスクコミュニケーションの視点から共に考えます。</p> <p>〇放射線の単位や日常生活に関わっている放射線の機能・役割について理解する</p> <p>〇リスクコミュニケーションの概念を理解し、その視点から放射線に関するリスク認知やメディアの反応、危機管理について考察する</p> <p>〇事例を基に、放射線リスクコミュニケーションの現状、重要性、多様性、および、実施に必要な技術や課題について考察する</p>	
1252100228	金曜日	9・10時限	自然・科学	物理学の世界－実感する物理学－	高田 晃	身の回りの物理現象を取り上げながら、物理学全般を学びます。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1252100229	金曜日	9・10時限	自然・科学	生物学の世界－生物と物理学・数学入門－	岩井 草介	生物学に出てくる物理学や数学について基礎から学び、それらを使って生命現象をとらえ直す。	
1252100230	金曜日	9・10時限	人間・生命	人を育む営み－教育の場における試行錯誤と幸福B－	清水 稔	哲学討論の授業です。毎回、テーマをもとに哲学の話聞いたのちにグループ毎にそのテーマについて討論をします。それをもとに自分の考えをエッセイとして書き綴り、最終的には冊子にまとめます。木村敏とジャック・ラカンの理論が中心となりますが様々な現代思想を取り上げます。全体を通して「生きること」とは何かを問います。議論を通して正解を求めるのではなく、多面的な見方を養うことで未来の選択の幅を広げることを目的とします。	
1252100231	金曜日	9・10時限	人間・生命	医学・医療の世界－脳のしくみ－	上野 伸哉	神経系の機能と形態の導入から、神経系の情報伝達機構の基礎を理解する。これらの知識のうえに薬の効果、疾患、高次脳機能のメカニズムの理解を目指す。	
1252100232	金曜日	9・10時限	人間・生命	医学・医療の世界－弘前大学災害対応マネージャーその2 災害医学－(副専攻「放射線総合科学」科目)	伊藤 勝博	災害の被害想定や災害関連情報、また、災害発生時の医療体制や保険について広く学んでおくことは一般教養として重要です。本科目では、新型コロナウイルスを含む近年の主な災害と医療面を含む災害対応について知識を深めます。 ※本科目は『弘前大学災害対応マネージャー』および『防災士資格受験』の関連科目です。 ○災害時の医療体制について学ぶ ○災害時および平時における防災に関する情報の入手方法や活用について学ぶ	
1252200016	木曜日	5・6時限	データサイエンス科目	ビジネスデータサイエンス	XU KUANGZHE	○データサイエンス業界とデータサイエンティストの業務を理解する。 ○ChatGPT ¥Excel ¥R ¥pythonを使ってデータを分析するために必要な考え方やスキルを学ぶ。 ○課題解決型学習(PBL)により、ビジネス課題を解決する方法を学ぶ。	
1252110002	集中		グローバル科目	世界の芸術・文学－舞台芸術概論－	朝山 奈津子	○東西の舞台芸術(能、文楽、歌舞伎、バレエ、オペラ、演劇など)について、その歴史を踏まえつつ、ドラマ・音楽・美術・演出などの総合的な観点を身につける。 ○各舞台芸術ジャンルで古典ないしスタンダードなレパートリーと称される演目について、現代における上演の意義を考察する。	
1252110003	集中		グローバル科目	世界の芸術・文学－コンテンポラリーアート－	三木 あき子*	弘前れんが倉庫美術館を含む国内外各地の美術館の立上げを担った専門家が、「歴史的流れと社会背景」、「現代アートの世界」、「アーティストたちの実践」、「アジアの現代アート」、「アートと地域」といった幅広い視点から現代アートへの理解を促します。アートに関する基本的知識を得るだけでなく、現代アートの多様な現場や鑑賞すること、さらには生活や地域におけるアートの可能性等について考えます。	
1252110004	集中		社会・文化	思想－美学入門－	森 功次*	○現代英語圏の美学(いわゆる分析美学)の基礎的な議論、概念について学習し、理解を深める。 ○美学の視点を以て、身近な文化状況のありかたや現代の社会問題について考察する。	